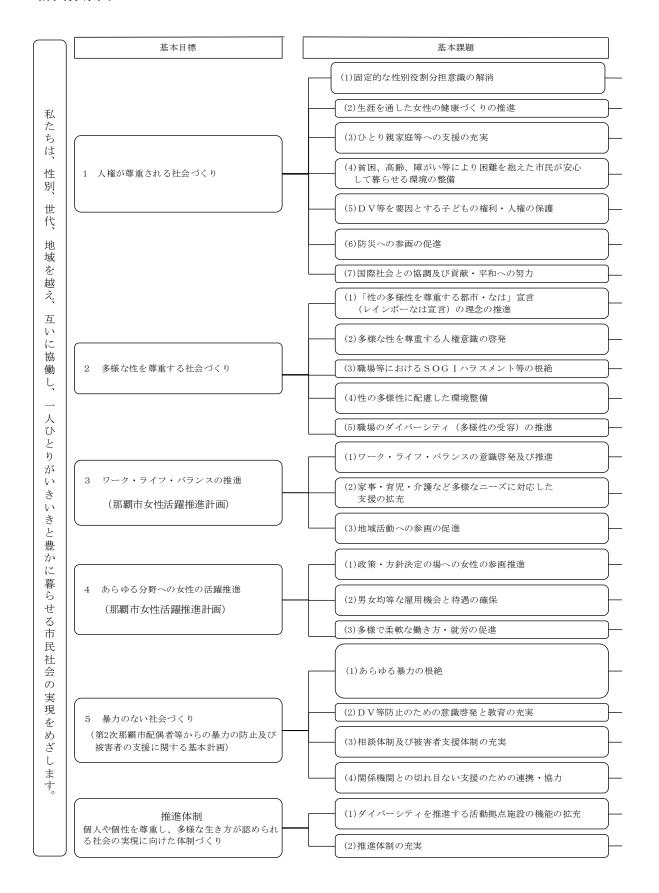
第4次那覇市男女共同参画計画

(なは男女平等推進プラン) (那覇市女性活躍推進計画) (第二次那覇市配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援に関する基本計画)

令和6年度事業進捗状況

1.計画体系図



事業の方策

①社会制度・慣習の見直し

②家庭における男女平等意識の確立

③学校における男女平等教育・学習の充実

④地域における男女平等学習の推進

⑤職場における男女平等意識の高揚

①リプロダクティブ・ヘルス/ライツの意識の浸透 ②妊娠・出産・子育で期における健康支援 ③成人・高齢期の健康づくり

①相談・情報提供の充実

④子育てに係る経済的支援、利用負担の軽減

⑤事業者への啓発支援

②ひとり親家庭等の親への就労支援 ③子どもへの支援、子育て・生活支援の充実

①相談・情報提供の充実 ②生活支援の充実 ③事業者への啓発支援

①子どもの権利・人権を守るための取組

①さまざまな視点を踏まえた本市の防災の計画・政策・方針等の策定 ②災害時の女性や多様な性を生きる人等への支援の拡充

③防災分野への女性の参画促進

①国際規範・基準や国際的な取組の情報提供・周知 ②平和・国際貢献

①レインボーなは宣言の周知・普及 ②那覇市パートナーシップ登録に関する取組の推進 ③多様な性に関する相談・情報提供の充実

④多様な性を生きる人への職場環境の改善や就労支援 ⑤多様な性を生きる人への生活支援

①情報提供・意識啓発活動の充実

②市職員・教職員等の理解の促進

③学校における教育・学習の充実

④家庭や地域における啓発活動の推進 ⑤職場における意識の醸成・理解の浸透

②職場におけるSOGIハラスメントの根絶

①市有施設における性別にとらわれない(だれでも)トイレや更衣室の設置促進 ②学校における環境整備の推進

③企業への情報提供 ④優良企業への支援

①事業者へ関連法令・制度等の情報提供・周知 ②多様な人材の雇用促進のための連携・支援 ③優良企業への支援

①長時間労働の是正を含めた働き方の改善の推進 ②職場環境整備のための事業者への支援 ③育児・介護休暇取得の促進

④優良企業への支援

①出産・子育て支援の拡充 ②保育支援等の充実 ③介護者支援の充実 ④環境整備の推進

①性別・世代を超えた政策・方針等の策定 ②地域活動における性別役割分担意識の解消 ③地域活動におけるリーダー支援

①審議会等への女性の参画推進 ②本市における女性管理職の登用率向上への取組の促進

③女性役員・役職等リーダーがいる企業・団体への支援 ④女性の政治への参画促進 ⑤男女共同参画に関する総合的な情報発信

①男女雇用機会均等法等の広報・啓発 ②同一労働・同一賃金制度への意識啓発や体制整備への支援

③女性のライフステージにあったキャリアデザインの支援

④優良企業への支援 ①女性の就業・起業・再就職支援 ②高齢者への就業等支援 ③障がい者への就業等支援

②子どもに対するあらゆる暴力の根絶 ①女性に対するあらゆる暴力の根絶 ③高齢者に対するあらゆる暴力の根絶

⑤多様な性を生きる人に対するあらゆる暴力の根絶 ④障がい者に対するあらゆる暴力の根絶

⑥ジェンダーに基づく、各種メディアにおけるあらゆる人権侵害の根絶 ⑦性暴力・DV・ストーカー行為等防止の意識づくり

⑧セクシュアル・ハラスメントや他のあらゆるハラスメント防止への意識づくり

①市民への正しい理解の普及 ②若年層等への意識啓発・自尊心・自己肯定感を高める教育

①相談者からの多様なニーズへの対応 ②相談員の各種研修への参加 ③相談対応の充実 ④被害者の安全確保の徹底

⑤ D V 被害者等の情報保護 ⑥自立に向けた支援 ⑦子どもの保護・支援

①医療関係者との連携 ②地域の支援者との連携 ③学校教育施設・児童福祉施設等との連携

④関係機関・団体等との連携 ⑤庁内機関との連携

①ダイバーシティを推進する活動拠点施設としての「なは女性センター」の機能拡充

②ダイバーシティ推進に関するNPOや団体等との連携

①市職員等の男女共同参画意識の啓発 ②国・県・関係機関との連携

2.担当課一覧(部・課別対応施策件数)(番号)

部 名	課名	件数	具体的施策
総務部	秘書広報課	4	4.8.81.155
	平和交流・男女参画課 (なは女性センター)	73	1·3·5·7·9·10·11·13·22·24·54·57·66·76·77·79·80·82·83·84·85·86·87·88·89·90·91·95·97·98·99·102·104·107·113·114·115·118·130·144·147·149·152·153·154·156·157·158·161·169·170·171·172·178·183·185·187·188·190·192·194·198·199·202·204·220·227·233·234·235·237·238 (完了:176)
	人事課	12	12.75.78.92.101.109.116.119.148.189.203.236
	管財課	1	110
	法制契約課	2	62•168
	防災危機管理課	2	71•72
企画財務部	企画調整課	1	2
市民文化部	市民生活安全課	3	174 • 175 • 232
	まちづくり協働推進課	5	21 • 139 • 140 • 143 • 222
	ハイサイ市民課	3	173 • 209 • 213
経済観光部	商工農水課	11	23.38.100.103.108.117.150.159.160.162.215
環境部	環境政策課	1	146
福祉部	福祉政策課	2	132•221
	福祉政策課 (総合福祉センター)	1	166
	障がい福祉課	10	56.60.61.124.133.167.182.208.230 (完了:50)
	ちゃーがんじゅう課	15	17.33.55.59.128.129.131.134.135.136.163.164.181.207.231
	保護管理課	8	40.58.177.195.200.206.212.228
健康部	国民健康保険課	1	214
	健康増進課	3	31.32.142
	地域保健課	6	16・26・29・121・126 (完了:49)
	保健総務課	2	25(完了:48)
こどもみらい部	こども政策課	4	44.63.125.242
	こどもみらい課	6	123·138·197·216 (完了:45·47)
	こども教育保育課	4	64·137·165·239
	こども教育保育課 (こども発達支援センター)	1	127
	子育て応援課	10	34.35.36.37.39.41.43.52.211 (完了:46)
	こどもえがお相談課 (こども家庭センターなは)	15	15-28-65-122-179-180-191-196-201-205-223-226-229-240-241
都市みらい部	都市計画課	1	145
まちなみ共創	建築工事課	1	111
部	市営住宅課	3	42·210(完了:51)
生涯学習部	生涯学習課	2	53·141
	施設課	1	112
	公民館	4	6.14.30.67
	図書館	1	151
学校教育部	学校教育課	17	18-19-20-27-68-69-70-93-94-96-105-184-186-193-218-224-225
	教育相談課	2	120•219
	学務課	1	217
	教育研究所	1	106
消防局	消防局警防課	1	73
	消防局総務課	1	74
	総計	242	再掲含むと <mark>258</mark>

3. 計画関連指標達成状況(2019年~)

				策定当初			実	績			目標値(中間	年•最終年)	関連
	番号	評価 指標	担当課	2017年 (平成29年度)	2019年 (令和元年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2023年 (令和5年度)	2028年 (令和10年度)	施策
	1	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方に「反対」・「どちらかというと反対」 する市民の割合	平和交流•男 女参画課	54.4% H29 男女共同参画· 市民意識調査	-	I	-	I	63.4% (参考) R5 市民意識調査	ı	60%	75%	1番
	2	社会全体でみた場合、「男性の方が優遇(どちらかというと優遇)されている」と思う市民の割合	平和交流•男 女参画課	68% H29 男女共同参画・ 市民意識調査	65.0% (参考) H30 市民意識調査	ı	61.9% (参考) R3 市民意識調査	ı	-	1	30%	20%	1番
		性の多様性に関する取組に「賛成」・「どちらかというと賛成」する市民の割合	平和交流•男 女参画課	80.1% H30 市民意識調査	-	-	80.6% R3 市民意識調査	-	78.4% R5 市民意識調査	-	85%	90%	1番
基本	4	マ和交流・リケット マロック は女性センター講座の延べ受講者数 マ和交流・リケット 女参画課		24,961人	26,742人	26,883人	27,002人	27,459人	27,711人	28,147人	29,160人	中間見直し 32,160人 31,077人	5番
目標 1	5	なは女性センター主催講座への男性の参 加率		12%	6.6%	8.9%	12.6%	15.3%	17.5%	14.4%	20%	30%	11番
	6	公民館講座への男性の参加率	公民館	24.2%	-	25.9%	25.3%	22.1%	33.1%	36.4%	30%	35%	14番
	7	消防団員に占める女性の数	消防局警防課	12人	-	10人	10人	12人	13人	15人	15人	18人	73番
	8	消防吏員に占める女性の割合 (各年4月1日時点)	消防局総務課	2.6%	-	2.1%	2.4%	3.4%	3.7%	3.7%	3.5%	5%	74番
基本日	9	「性的指向・性自認」という言葉の市民認知 度	平和交流•男 女参画課	27.4%	-	-	-	-	-	-	35%	50%	80番

3. 計画関連指標達成状況(2019年~)

				策定当初			実	績			目標値(中間	年•最終年)	関連
	番号	評価 指標	担当課	2017年 (平成29年度)	2019年 (令和元年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2023年 (令和5年度)	2028年 (令和10年度)	施策
7 7 2	10	「性の多様性の尊重」に関する職員研修の 延べ受講者数(H27以降) (各年度末時点)	平和交流•男 女参画課	471人	685人	685人	685人	706人	736人	767人	831人	1,131人	91番
	11	ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調 査)という言葉の市民認知度	平和交流•男 女参画課	18.3%	-	-	-	-	-	-	30%	50%	115番
	12	ポジティブ・アクション(積極的改善措置) に取り組んでいる市内事業者の割合	平和交流•男 女参画課	11.5%	ı	ı	-	-	-	-	20%	30%	115番
基本目	13	崩市男性職員の育児休業取得率 人事課・Ⅰ 課		1.4%	1	20.8%	41.8%	54.0%	73.9%	82.8%	7%	中間見直し 14% 85%	119番
標 3	14	那覇市男性職員の出産補助休暇取得率	人事課·関係 課	90.1%	-	70.1%	80.6%	46.0%	79.7%	87.5%	95%	100%	119番
	15	保育所等利用待機児童数	こどもみらい課	200人	-	153人	37人	23人	48人	18人	0人	0人	123番
		介護予防リーダー養成講座における男性 修了者の割合	ちゃーがんじゅ う課	33.3%	I	0.0%	25.0%	37.5%	15.4%	12.3%	35%	40%	131番
	17	審議会等委員の女性登用率 (各年4月1日時点)	平和交流·男 女参画課(全 庁)	35.3%	31.6%	30.7%	37.7%	38.0%	35.4%	35.4%	39%	40%	144番
基本日	18	審議会等委員について、目標値(男女いず れか一方の委員の割合が40%未満になら ないようにする)を達成した委員会の割合を 増やす	平和交流·男 女参画課	42.2%	46.3%	37.5%	52.1%	59.3%	50.8%	53.0%	50%	60%	144番

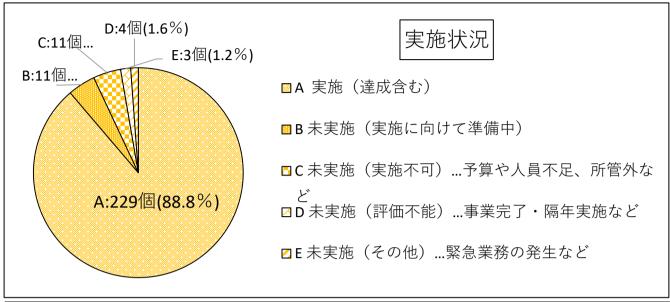
3. 計画関連指標達成状況(2019年~)

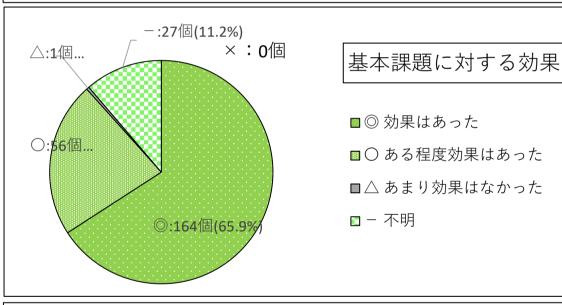
				策定当初			実	績			目標値(中間		関連
	番号	評価 指標	担当課	2017年 (平成29年度)	2019年 (令和元年度)	2020年 (令和2年度)	2021年 (令和3年度)	2022年 (令和4年度)	2023年 (令和5年度)	2024年 (令和6年度)	2023年 (令和5年度)	2028年 (令和10年度)	施策 番号
口標 4	19	女性ゼロの審議会等の解消を図る	平和交流•男 女参画課	8件	13件	14件	6件	5件	5件	3件	0件	0件	144番
	20	市職員の女性管理職(課長相当職以上) の割合	人事課·関係 課	13%	16.5%	17.9%	17.9%	17.8%	18.4%	20.5%	17%	20%	148番
基本目標5		「DV等の相談窓口を知っている」と回答する市民の割合	平和交流•男 女参画課	43%	-	-	-	-	-	-	50%	60%	190番

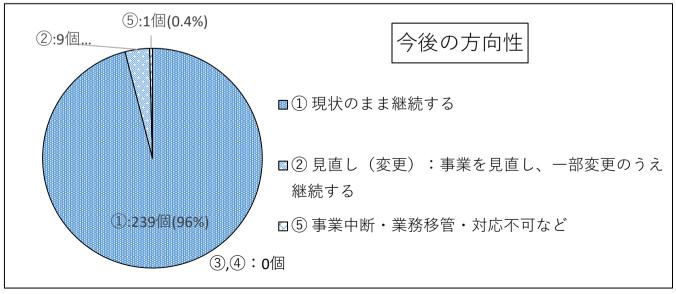
[「]一」表示は、主にアンケート調査未実施のため把握できていない指標です。

4. 進捗状況報告書集計結果 施策258個中(再掲含む)

各課が令和6年度に取組んだ内容について報告した進捗状況報告書(p9以降)の集計結果です。







5. 基本課題別実施状況

****	# + -	施策	実施	/完了		未到	 尾施			##
基本目標	基本課題	件数	Α	達成	В	С	D	Е	計	実施率
	(1)固定的な性別役割分担意識の解消	24	21	0	1	0	2	0	24	87.5%
	(2)生涯を通した女性の健康づくりの推進	10	10	0	0	0	0	0	10	100.0%
	(3)ひとり親家庭等への支援の充実	25	18	7	0	0	0	0	25	100.0%
1 人権が尊重さ れる社会づくり	(4)貧困、高齢、障がい等により困難を抱えた 市民が安心して暮らせる環境の整備	8	8	0	0	0	0	0	8	100.0%
	(5)DV等を要因とする子どもの権利・人権の保護	8	8	0	0	0	0	0	8	100.0%
	(6)防災への参画の促進	5	3	0	2	0	0	0	5	60.0%
	(7)国際社会との協調及び貢献・平和への努力	4	4	0	0	0	0	0	4	100.0%
	(1)「性の多様性を尊重する都市·なは」宣言 (レインボーなは宣言)の理念の推進	10	8	0	2	0	0	0	10	80.0%
	(2)多様な性を尊重する人権意識の啓発	15	13	0	0	2	0	0	15	86.7%
2 多様な性を尊 重する社会づくり	(3)職場等におけるSOGIハラ等の根絶	5	3	0	0	1	0	1	5	60.0%
	(4)性の多様性に配慮した環境整備	5	3	0	1	1	0	0	5	60.0%
	(5)職場のダイバーシティ(多様性の受容)の推進	3	1	0	0	2	0	0	3	33.3%
	(1)ワーク・ライフ・バランスの意識啓発及び推進	6	5	0	0	1	0	0	6	83.3%
3 ワーク・ライフ・ バランスの推進	(2)家事・育児・介護など多様なニーズに対応 した支援の拡充	20	20	0	0	0	0	0	20	100.0%
	(3)地域活動への参画の促進	6	6	0	0	0	0	0	6	100.0%
	(1)政策・方針決定の場への女性の参画推進	13	9	0	2	0	1	1	13	69.2%
4 あらゆる分野 への女性の活躍 推進	(2)男女均等な雇用機会と待遇の確保	5	2	0	1	1	1	0	5	40.0%
1E.ZE	(3)多様で柔軟な働き方・就労の促進	12	11	0	0	1	0	0	12	91.7%
	(1)あらゆる暴力の根絶	21	20	1	0	0	0	0	21	100.0%
5 暴力のない社	(2)DV等防止のための意識啓発と教育の充実	4	4	0	0	0	0	0	4	100.0%
会づくり	(3)相談体制及び被害者支援体制の充実	26	23	1	1	0	0	1	26	92.3%
	(4)関係機関との切れ目ない支援のための連携・協力	14	14	0	0	0	0	0	14	100.0%
W M 11 ** :	(1)ダイバーシティを推進する活動拠点施設の機能の拡充	2	0	0	0	2	0	0	2	0.0%
推進体制	(2)推進体制の充実	7	6	0	1	0	0	0	7	85.7%
	合計	258	220	9	11	11	4	3	258	88.8%

6. 令和6年度「第4次那覇市男女共同参画計画」進捗状況報告書(様式1)

証	実施状況	A:実施 B:未実施(実施に向けて準備中) C:未実施(実施不可)…予算や人員不足、所管外など D:未実施(評価不能)…事業完了・隔年実施など E:未実施(その他)…緊急業務の発生など
: 価 指	基本課題に対する効果	◎:効果はあった ○:ある程度効果はあった △:あまり効果はなかった ×:効果はなかった 一:未実施の為、不明
悰	今後の方向性	①継続:現状のまま継続する ②見直し(変更):事業を見直し、一部変更のうえ継続する ③見直し(代替):事業を見直し、代替のうえ別事業を実施する ④廃止(完了):事業の目標達成及び社会情勢の変化等に伴い廃止する ⑤その他:事業中断・業務移管・対応不可など

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する 効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
1	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	①社会制 度・社会 慣習の見 直し	②意識・実態調査による実態把握・ 施策展開 男女共同参画に関する市民・事業 者の意識・実態調査を定期的に実施 し、市民並びに事業者の実態把握と ニーズに合った施策展開を図ります。	平和交流• 男女参画課	男女共同参画に 関する市民・事業 者の意識・実態調 査(5年ごと)	D	次期計画策定前(R9)に実施する		_	次期計画策定前(R9)に実 施する	1	
2	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	①社会制 度・社会 慣習の見 直し	◎ 意識・実態調査による実態把握・ 施策展開 男女共同参画に関する市民の意 識・実態調査を定期的に実施し、実 態把握と市民ニーズに合った施策展 開を図ります。	企画調整課	隔年実施の市民 意識調査に男女 共同参画に関する 調査項目を入れる	D	隔年実施のため令和6年度は 実施しなかった。		-		1	
3	1 人権が 尊重され る社会づ ぐり	別役割	①社会制 度・社会 慣習の見 直し	◎男女共同参画に関する情報の提供 供 なは女性センターのホームページや 広報紙などの情報量を拡充させ、男 女共同参画に関する施策や講座企 画などを掲載し、意識啓発のための 情報提供を図ります。	平和交流• 男女参画課	センターだよりや市 広報紙、ホーム ページ・SNS等の 活識啓発の ための広報紙の充 実	A		SNS(Instgram)を利用し、女性センターに関する情報の発信や講座の周知を行った。また、男女共同参画に関する海外研修に参加した市民の感想を掲載するなど、様々な広報に取り組んだ。	0		1	
4	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	①社会制度・社会 慣習の見 直し	●男女共同参画の視点からの学習 機会の提供・充実 男女共同参画に関する正しい理解 と認識を深め、トートーメー問題をはじ めとする、慣習の見直しを図り、社会 参画への市民意識の啓発を図るため の講座や情報の提供を行います。	秘書広報課	市広報紙、市ホームページ・SNS等の充実	A		広報なは市民の友において、毎月「なは女性センター」 の枠を設け広報している。 ピングドット沖縄などのイベントを取材し、写真を広報紙 等の男女共同参画に関する施策記事に活用し情報発 信している。	©		1	
5	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割		◎男女共同参画の視点からの学習 機会の提供・充実 男女共同参画に関する正しい理解 と認識を変め、トートーメー問題をはじ めとする、慣習の見直しを図り、社会 参画への市民意識の啓発を図るため の講座や情報の提供を行います。	平和交流• 男女参画課	センター講座、情報提供	A		・6月8日(土)講座「沖縄女性史から「トートーメー(位 牌)」継承問題を考える」	©		1	
6	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(1)固定 的な性割 分担の 消 消	①社会制 度・社会 慣習の見 直し	②男女共同参画の視点からの学習 機会の提供・充実 男女共同参画に関する正しい理解 と認識を深め、トートーメー問題をはじ めとする、慣習の見直しを図り、社会 参画への市民意識の発発を図るため の講座や情報の提供を行います。	公民館	公民館講座	A		(牧志駅前ほしぞら公民館) 高齢者学級 ハッピーシニアライフ!」第3回 (小禄南公民館) 市民講座 沖縄の年中行事 第2弾 「旧暦7月、8月の行事 ーンチグァチ(盆)を中心に一」	©		2	アンケート結果も好評なため 企画として継続したい。 講師や市民ニーズによって内 容が毎年変更となることがあ る。
7	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割		◎市の刊行物に関するガイドラインの普及啓発 固定的な性別役割分担意識からく る表現など、男女共同参画の推進に ふさわしくない表現を行わないために 市職員へ国のガイドラインの普及啓発に努めます。	平和交流• 男女参画課	国のガイドラインの 職員への普及啓 発、市のガイドライ ン策定に向けた検 討	В	市のガイドライン策定に向けた 業務を行う時間が確保できな かった		-	他自治体で作成されたガイ ドラインの事例を収集する	1	
8	1 人権が 尊重され る社会づ くり		①社会制	◎市の刊行物に関するガイドラインの普及啓発 固定的な性別役割分担意識からくる表現など、男女共同参画の推進に ふさわしない表現を行わないために市職員へ国のガイドラインの普及啓発に努めます。	秘書広報課	広報・広聴担当者 研修等での情報提 供・意識啓発	A		広報広聴主任研修や更新した業務マニュアルにて、注 意事項として表現例を示し、ふさわしくない表現を行わ ないため啓発を行った。	©		1	
9	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	①社会制 度・社会 慣習の見	◎ジェンダー平等と女性等のエンパワーメントの推進 男女共同参画に関するジェンダーの視点に立った取組や女性等のエンパワーメントへの取組を積極的に推進します。	平和交流• 男女参画課	センター講座、情報提供、広報・周知	A		•6月8日(土)講座「沖縄女性史から「トートーメー(位牌)」継承問題を考える」 •8月10日(土)「「もろさわようこ 追悼シンポジウム」~も ろさわが沖縄で育んだ「志縁」~」	0		1	
10	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	①社会制 度・社会 慣習の見 喜!	◎「那覇市男女平等週間」の周知と 理解の促進 社会のあらゆる分野で男女平等が 確立できることを目的とした意識啓発 活動を実施します。	用七分面细	市の広報紙、ホームページ、SNS, センター講座、パンフレット等による 意識啓発・情報提 供	A		・9月20日~9月26日に、なは市民協働プラザ1階通路に、パネルを展示した。 ・市民の友・センターだより・ホームページで情報提供した。	0		1	
11	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	②家庭に	◎ワーク・ライフ・パランス(仕事と生活の興和)の意識啓発 ワーク・ライフ・パランスの実現に向 け、国や県などの関係機関と連携し、企業に働きかけ、仕事と生活がともに 充実できるよう、超過勤務の削減や 有給休暇の取得率を高める等の意 識啓発を推進します。 また、男性の家事・育児・介護への 参画を促進するための意識啓発・学 習機会の提供に取り組みます。	平和交流• 男女参画課	センター講座、情報提供、広報・周知	A		・ワークライフバランスの意識啓発に関する厚生労働省のポスター及びチラシを、なは女性センターにて掲示・配架した。・9月28日(土)男性のための介護講座~介護に備えて~	©		•	
12	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(1)固定 的な性割 別 分担 調 消		◎ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の意識啓発 ワーク・ライフ・バランスの実現に向 け、国や県などの関係機関と連携し、 企業に働きかけ、仕事と生活がともに 充実できるよう、超過動務の削減や 有給休暇の取得率を高める等の意 識啓発を推進します。 また、男性の家事・育児・介護への 参画を促進するための意識啓発・学 習機会の提供に取り組みます。	人事課	職員研修や情報 提供、ノー残業 デー強化月間の実 施	A		①新採用後期研修にて「両立支援制度」の講義を実施。 ②ノー残業デー強化期間(8月)を実施各職員のパソコンへメッセージを配信(ポップアップ)。インフォメーションへ定時退庁を促す案内を掲載。19時に本庁舎執務室の一斉消灯等。 期間の平均在庁率は14%、前月比9%減(改善)。	0		•	
13	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	②家庭に おける平 等意識の 確立	◎家庭における男女平等意識の推 進 家事関連の主な担い手となっている女性の負担軽減のため、男女共同 参画についての理解を含め、男性の 家事・育児・介護への参画を促進す るための意識啓発に取り組みます。	平和交流• 男女参画課	センター講座、情報提供	A		・9月28日(土)男性のための介護講座~介護に備えて ~	©		1	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する 効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
14	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	②家庭に おける平 等意識の	◎家庭における男女平等意識の推進 家事・育児は女性の仕事ではなく、パートナーがそれぞれ自分のこととして分担するべきことであるということを理解するために、男性の家事・育児への参画を促進するための意識啓発につながるよう、公民館講座を通して、必要な知識と情報を提供します。	公民館	公民館講座	A		(中央公民館) 乳幼児学級「応急手当講習」 (牧志駅前ほよぞら公民館) 家庭教育事業「宇宙の学校」 親子ふれあい事業「親子星空教室」 乳幼児学級「楽(大学ぶ! 笑顔で子育てができるコツ!!」 「子育てマクガップCafé with 満天ブラネタリウム」 (小禄南公民館) 乳幼児学級「〜ゆらゆらゆったりわらべうた遊び〜」 (首里公民館) 家庭教育学級「NOと言えないおとな達(学校に行けない子ども達)」 成人講座「イケオジ倶楽部」 青年講座「Bistrot 首里 2024」 乳幼児学級「かんばらない育児 〜with baby〜」 (繁多川公民館) 繁多川公民館	©		2	アンケート結果も好評なため 企画として継続したい。 講師や市民ニーズによって内 容が毎年変更となることがあ る。
15	1 人権が専重される社会づくり	別役割	②家庭における平	◎子育でにおけるパートナー間の協 樹高職の推進 子育ではパートナー間で協働して責任を担うべきものであるという意識の 浸透を図るとともに、子育て支援を推 進します。	(こども家庭 センターな	①親子健康手帳 交付時の保健指 導 ②子育て情報発 信のための子寺で 応援ガイやポス ターの作成・配布 ③子ども家庭総合 支援拠点事業	A		①親子健康手帳交付時の保健指導 ②子育て応援ガイド206部・ポスター700部を作成し、 各施設や庁内に掲示・配布する ③相談業務を通して、各種サービスの案内、関係機関 への繋ぎをおごなった。	0		1	
239	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	②家庭における平	◎子育でにおけるパートナー間の協 働意識の推進 子育ではパートナー間で協働して責 任を担うべきものであるという意識の 浸透を図るとともに、子育て支援を推 進します。		①男性向け子育て 講座の実施	A		主に父親を対象とした育児講座(ふれあい遊び)を実施した。また、地域子育て支援センターにおいて、毎週上曜日の午前中にパパママー緒にあそぼうDAYを実施。	©		1	
16	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	②家庭における平	◎子育でにおけるパートナー間の協 働意識の推進 子育ではパートナー間で協働して責任を担うべきものであるという意識の 浸透を図るとともに、子育て支援を推 進します。	地域保健課	①乳幼児健診にお ける保健指導	A		乳幼児健診事業	©		1	
17	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割 分担意	②家庭に おける平 等意識の	◎要介護者と介護者が安心して暮ら すための取組 将来的な介護人口の増加が予測される中で公的サービスを利用した介 護の制度情報の提供や、介護予防のための意識啓発を行い、介護される側 も介護する側も、家族が安心して暮ら せるための支援を推進します。 また、介護離職をさせないような本市 の施策の実施に向け、取り組みます。	ちゃーがん じゅう課	介護予防リーダー 養成講座、認知症 介護家族向け教 室地域包括を援セン ターの取組の促進	A		介護予防リーダー養成講座、認知症予防リーダー養成 講座、認知症家族向け介護教室 等	©		•	
18	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	③学校に おける平 等教育・ 学習の充 実	●各種メディアにおける人権侵害防止への取組 インターネットやSNS等における人権侵害の被害防止や啓発活動、学習機会や情報の提供及び相談対応等の支援、関係機関との連携に努めます。	学校教育課	校長連絡協議会・ 教頭連絡会・生徒 指導主事連絡協 議会での情報提供	A		各種研修・協議会等で各学校への広報周知を行った。	0		1	
19	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(1)固定 的な性 別役担 新 か 選の解 消	③学校に おける平 等教育・ 学習の充 実	◎学校教育における男女平等・人権 尊重の意識を高める学習機会の充実 小中学校へ男女共同参画意識の 啓発につながる、男女平等・人権尊 重についての作文コンクールへの参加を促します。	学校教育課	男女平等・人権尊 重についての作文 コンクール等の周 知・広報活動	A		人権作文コンクール等への取組を周知した。	0		1	
20	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(1)固定 的な性 別役担 新 の 消 消	③学校に おける平 等教育・ 学習の充 実	●個性を重視した進路指導・キャリ で教育の充実 児童生徒一人ひとりが自らの生き 方、能力、適性を考え、固定的な性 別役割分担にとらわれずに、主体的 に進路を選択できる能力を身につけ られるよう、進路指導、キャリア教育の 充実・推進に努めます。	学校教育課	キャリア教育	A		①キャリア教育の視点を踏まえた教育課程の編成、身に付けさせたい4つの力「かふやみ」の視点を意識した授業の実施 ②地域・企業等と連携した体験活動等の充実 ③児童生徒の学びをつなぐ「キャリア・バスボート」の活用	0		1	
21	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割		②地域活動を通した、男女平等学習の推進 自治会等と連携を取りながら、本市 のさまざまな広報媒体を利用した情報発信を行い、若い世代が活動に参 可しやすい環境を整えるなど、男女平等学習を推進していきます。 また、地域におけるNPOやボランティア団体等の活動を支援するとともに、これらの団体との連携及び協働創出を推進します。	まちづくり協働推進課	①自治会定例会、自治会長会連合会等の場合に対する学習機会の活動を学習機会の正確保動を提出するとは市民活動等業第3人材データバンク事業	A		・毎月の自治会長会定例会等の場での情報共有 ・自治会長会連合会、沖縄大学との共催事業「なは ユース自治大学を実施 ・各小学校区まちづい協議会の定例会等の場での情報 共有 ・NPOや市民活動団体を対象とした講座の開催、ボラン ティアマッチングの実施	0		•	
22	1 人権が 尊重され る社会づ くり	別役割	⑤職場における平	◎雇用に関する法令・運用の周知と 実態に関する情報提供 国や県と連携して、男女雇用機会 均等法や女性活躍推進法等。雇用 に関する法令等について、社会一般 の認識と理解を深め、雇用管理が適 正に実施されるよう周知・啓発に努 め、先進事例やモデル事業等の紹介 を実施します。	平和交流• 男女参画課	国・関係機関から の通知等の情報提 供	A		・市HPにて、女性活躍推進法「見える化サイト」について掲載 ・市HPにて、女性活躍推進法に基づくえるほし認定を受けた市内企業を掲載	0		1	
23	1 人権が 尊重され る社会づ ぐり	別役割	⑤職場に おける平 等意識の 高揚	◎雇用に関する法令・運用の周知と 実態に関する情報提供 国や県と連携して、男女雇用機会 均等法や女性活躍推進法等。雇用 に関する法令等について、社会一般 の認識と理解を深め、雇用管理が適 正に実施されるよう周知・啓発に努 め、先進事例やモデル事業等の紹介 を実施します。	商工農水課	国・関係機関から の通知等の情報提 供	A		「不妊治療と仕事との両立サポートハンドブック」、「不妊治療と仕事との両立サポートハンドブック」、「不妊治療を受けながら働き続けられる職場づくりのためのマニュアル」のHP掲載。	0		1	
24	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(2)生 涯を健 した健 康づくり の推進	クティブ・ ヘルス/ ライツ(性 と生殖健 康と権利) の意識の	②性と生殖に関する健康と権利の理解と「女性の健康と権利」の尊重を深めるための学習機会の提供および啓発活動の推進各年齢層に応じて、性に関する正しい知識と自己決定能力を身につけ、相互に理解・尊重しあえるような教育や意識啓発に努めます。産むか産まないかの選択、安全な避妊、妊娠、出産に関して、情報提供や学習会を開催します。一方、避妊や緊急時の対応(アフタービル等)、中絶も含め、女性のリスクを軽減するための性教育等の実施に努めます。また、生理用品を必要とする女子児重生徒が必要な時に使用できるように努めます。	平和交流• 男女参画課	センター講座、情 報提供	A		・9月7日(土)講座「人生100年時代のライフデザイン〜 女性の健康とライフサイクル〜」	©		•	

施策番号		基本課題	事業の方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
25	1 人権が 尊重され る社会づ (f)	(2)生 涯を通 した健 康づくり の推進	①リプロダ・クティブ・/ ウティブ・クティン/性と関す権職と関す権職の	●性と生殖に関する健康と権利の理解とす性の健康と権利」の尊重を深めるための学習機会の提供および 啓発活動の層に応じて、性に関する正しい知識と自己決定能力を身につけ、相互に理解・尊重しあえるような教育や意識を発に努めます。 産むか産まないかの選択、安全な妊妊、妊娠、出産に関して、情報提供や学習会を開催します。一方、避妊や歌楽島時の対応(アフタービル等)、中華も含め、女性のリスクを軽減するための性教育等の実施に努めます。また、生理用品を必要とする女子児童生徒が必要な時に使用できるように努めます。	保健総務課	性感染症などに関する情報提供、HI V・梅毒やラミジ 性感染症の実施、均 感染症の正しい知 識の普及啓発	A		①HIV・性感染症検査の実施 令和6年度検査実績 HIV:489件、梅毒:488件 クラミジア:231件、淋菌:231件 HTLV-1:6件 ②予防や知識の普及啓発 ・保健師等による保健相談実施件数257件。 ・毎年6月第1週のHIV検査普及週間と12月1日の世界 エイズデーに合わせて、検査拡充やパネル展を実施し、 市民の友での広報と那覇市保健所ホームページへ掲載 した。関係課、関係機関計63カ所へ世界エイズデーポ スター、及びエイズに関するパンフレットを配布した。	0		•	
26	1 人権が 夢重され る社会づ ぐ)	(2)生涯を通した健康が(が)の推進	①リプロダークティブ・/ クティブ・/ マイン(性に と関すを権識の の意識の	●性と生殖に関する健康と権利の理解とすな性の健康と権利」の事重を深めるための学習機会の提供および 啓発活動の催進 の事法主動の性変化 相互に理発・尊重しあえるような教育や意識を見ていかの選れ、情報提 相互に理発・のの選れ、情報提供や学習会を開催します。一方、避妊、妊娠、出産に関して、一方、避妊や参加するとの以びでアタービル等)、中絶も合め、女性のリスクを軽減するための性教育等の実施に努めます。また、生理用品を必要とする女子児童生徒が必要な時に使用できるように努めます。	地域保健課	中学・高校と連携 した思春期教室	A		思春期健康教育の実施 ・市立中学校17校 ・若夏分校 ・教育相談課 ・県立高校8校 ・市立小学校29校 ・発達支援センターのびっと (合計74回実施)	©		•	
27	1 人権が 尊重され る社会づ (f)	(2)生涯を通した健しまびが)の推進	①リプロダクティブ・ クティブ/ ライツ(性 と関す権利) の意識の	●性と生殖に関する健康と権利の理解とすな性の健康と権利」の尊重を深めるための学習機会の提供および啓発年齢剛性途に、性に関する正しい知識と自己決定能力を身につけ、相互に理解・尊重しあえるような教育や意識をに努めます。産むか産まないがの選択、情報提供や学配会を開催します。一方、避妊や緊急時の対応(アフタービル等)、中絶も合め、女性のリスクを軽減するための性教育等の実施に努めます。また、生理用品を必要とする女子児童生徒が必要な時に使用できるように劣めます。		①性に関する理解で変更を深めるための授業等の実施性感染症予診の表施でいの意識を 住感染症予診 発、情報提供等 ②生理の貧困対策 (小中学校)	A		市内小中学校を対象に那覇市保健所と連携して「思春期教室」を実施し、思春期の身体の変化、ころの変化、妊娠経過や胎児の成長、女性の性周期、デートDV等について学ぶ機会を設けた。	©		•	
28	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(2)生 涯を通 した健 康づくり の推進	②妊娠・ 出産・子 育て期に おける健	◎妊娠時・出産・育児期の不安解消のための電話等による相談、子育でネットワークづくの促進 妊産婦期や育児期の不安に対する 相談を電話・面談、自宅訪問などに より、育児不安を軽減するよう努め、 段子の心身の健康保持・増進を図り ます。離乳食教室などを開催し、参加者同士の交流を図ります。	相談課 (こども家庭 センターな	①来所・電話・ LINE・訪問による 有用相談、妊産婦 栄養相談 ②離乳食教室	A		①保育士による子育てに関する相談や情報提供を実施。電話・米庁での相談を878件実施。うちLINEでの相談は503件行う。 妊産婦栄養相談 延260名。 ②離乳食教室10回実施。延149名。	0		2	①LINE相談の周知を図る。 ら・ら・らステーション出張相 談の実施施設を拡充。 ②妊症婦栄養相談(出前相 談)の実施施設を拡充。 離乳食教室のほか、離乳食 に関する相談会も追加で実 施。
29	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(2)生涯を通した機関では、100円では、1	出産・子 育て期に おける健	◎妊娠時・出産・育児期の不安解消のための電話等による相談、子育てネットワークづくりの促進 妊産婦期や育児期の不安に対する相談を電話・面談、自宅訪問などにより、育児不安を軽減するよう努め、段子の心身の健康保持・増進を図ります。離乳食教室などを開催し、参加者同士の交流を図ります。。	地域保健課	電話・来所・訪問 による相談指導、 段子保健推進員 活動	A		①保健師・助産師による相談指導を実施。 令和6年度の 訪問延べ3,379件、電話相談等延べ9,527件実施 ②母子保健推進員による健診未受診者への家庭訪問 数495件実施	©		•	
30	1 人権が 尊重され る社会づ 〈り	(2)生 涯を通 した 他 した が の の推進	②妊娠・ 出産・子 育て期に おける健	◎妊娠時・出産・青児期の不安解消のための電話等による相談、子育てネットワークづくの促進 妊産婦期や育児期の不安に対する相談を電話・面談、自宅訪問などにより、青児不安を軽減するよう努め、母子の心身の健康保持・増進を図ります。離乳食教室などを開催し、参加者同士の交流を図ります。公民館では、乳幼児学級などを通して保護者の育児不安の解消を図るとともに、終加着同士のネットワークづくりを推進します。	公民館	公民館講座	A		(中央公民館) 乳幼児学級 「子育で中のほっとひといき~与儀公園の自然に触れて みませんか~」「babyと一緒に産後ボディメイクヨガ」「リトシック&クリスマスコンサート」親子ふれあい教室【「ファミリーで自然あそび店」「毎後の選」~リュウキュウコノハズクに会えるかも。~】 (牧志駅前ほしぞら公民館) 乳幼児学級「百人百様の子育で!」ら・ら・ら♪」「楽しく学ぶ!笑顔で子育でができるコツ!」」「子育てマクガップ Café with 満天プラネタリウム」 (小禄南公民館) 乳幼児学級「かんばらない育児 ~with baby~」家庭教育学級「NOと言えないおとな達(学校に行けない子ども達)」 (石嶺公民館) 乳幼児学級「すくすくひろば」(紫多川公民館) 繁多川公民館) 繁多川公民館) 紫多川公民館)	©		2	アンケート結果も好評なため 企画として継続したい。 講師や市民ニーズによって内 容が毎年変更となることがあ る。
31	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(2)生涯を通した健康づけの推進	20 et 1.	◎メタボリック症候群の解消など、生 活習慣病対策の充実 一般健康診査(生保健診)及び各 種がん検診等の実施、周知徹底を図 り、早期発見に努め、栄養指導・運動 背等、生活習慣の改善による生活 習慣病の予防・健康保持增進につな げます。また、後期高齢者を対象に 関係部署が一体となり、切れ目ない 生活習慣病重症化予防の保健指 導、介護の重度化防止に取組健康 寿命の延伸につなげます。	健康增進課	①生活習慣病子 防健診・保健指診 事業、②がん検診 事業、②がん検診 事業 ④健康づば 事業 ④健康増進事業 ⑤パネル展示	A		①国保外20・30代の市民向けに受診券を発券。 ②対象者へ受診券を交付し、がん検診の受診勧奨を実施 ③食の環境づけ事業検討委員会 1回、広報活動(市民の友、ホームページ、イベント時、Instagram)、食の健康づくりに接団登録数(24店舗)、なはベジ協力店登録数(65店舗)。 ④医療機関と委託契約を締結し、3ヵ月間1クールの食と運動の生活改善プログラムを2クール実施。 ③なは健康フェアや各健康週間時に本庁や保健所ロビーにて実施。	0		•	
32	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(2)生涯を通した健康づけの推進	③成人・高齢期の	◎メタボリック症候群の解消など、生活習慣病対策の充実 一般健康診査(生保健診)及び各額が、年期発見に努め、栄養指導・運動指導等、生活習慣の改善による生活習慣病の予防・健康保持増進につなります。また、後期高齢者を対象に関係部署が一体となり、切れ目ない生活習慣病重症化予防の保健指導、介護の重度化防止に取組健康寿命の延伸につなげます。	健康増進課	①特定健診。②特定保施診。②特定保施指導情病重症化予活防の保健 指導高能分所を発生的。 1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年1年	A		①土日・夜間の集団健診や庁舎内等でのまちかど健診の実施、はがき・電話による受診勧奨を実施 ②特定健診の結果より、生活習慣病発症・重症化予防の保健指導が必要な者に対し、個別の保健指導を実施 ③国保外20・30代健診受診券発券した市民を対象に、健診結果に応じて情報提供や保健指導を案介 ①ちゃーがんじゅう課、国民健康保険課と連携し実施。 地域包括支援センター18か所と連携し、個別支援(618 件)、健康教室(実施回数66回、参加人数780任)、健康状態不明者の訪問(52件)実施	0		•	
33	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(2)生 涯を通 した健 康づくり の推進	③成人・ 高齢期の 健康づくり		ちゃーがん じゅう課	地域ふれあいデイ サービス事業、一 般介護予防事業	A		地域ふれあいデイサービス事業、介護予防教室、介護 予防講話 等	©		•	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
34	1 人権が 尊重され る社会づ くり	り税多	①相談・ 情報提供 の充実	●相談窓口の機能向上、効率化 児童扶養手当の現況届の受付の 機会をとらえ、情報提供の場として積 極的な活用を図ります。 ひとり親変庭の自立支援を図るため の各種制度や子育てサービスの利用 について、制度周知、手続き支援な ど相談窓口の機能充実を図ります。	子育て応援 課	①母子・父子自立 支援員による相談 対応、②職員研修	A		①母子・父子自立支援員による相談対応 ②職員及び会計年度任用職員研修(全国母子・父子自立支援員研修会、養育費等の相談支援に関する全国研修会、こども家庭庁離婚前後親支援モデル事業説明会等)	©		•	
240	1 人権が 尊重され る社会づ くり	り税多	①相談・ 情報提供 の充実	◎相骸盤口の機能向上、効率化 児童扶養手当の現況届の受付の 機会をとらえ、情報提供の場として積 練的な活用を図ります。 ひとり親家庭の自立支援を図るため の各種制度や子育てサービスの利用 について、制度周知、手続き支援な ど相談窓口の機能充実を図ります。	(こども家庭	①家庭相談員によ	A		①家庭相談員による相談対応、②職員及び会計年度 任用職員研修	©		•	
35	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひと り親家 庭等へ の支援 の充実	①相談・ 情報提供 の充実	◎支援制度の周知、情報提供の充実本市が実施する事業のみならず、市民の皆さんが利用できる県等の事業について、パンフレット等の紙媒体、ホームページやSNS等を活用し、支援を必要とする市民に情報が届くよう、制度や情報の周知を強化します。	子育て応援課	ひとり親家庭向け チラシ・ハンドブッ ク等の配布、ホー ムページ等での制 度周知	A		ひとり親家庭向けチラシ等の配布、ホームページ等での 制度周知	©		1	
35	1 人権が 尊重され る社会づ くり	リ釈豕	①相談・ 情報提供 の充実	【再掲】②支援制度の周知、情報提供の充実 本市が実施する事業のみならず、 市民の皆さんが利用できる県等の事業について、パンフレット等の紙媒体、ホームページやSNS等を活用し、支援を必要とする市民に情報が届く方、制度や情報の周知を強化します。	子育て応援 課	ひとり親家庭向け チラシ・ハンドブッ ク等の配布、 ホームページ等で の制度周知	A		ひとり親家庭向けチラシ・ハンドブック等の配布、ホーム ページ等での制度周知	©		1	
36	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひと り親家 庭等へ の支援 の充実	①相談・ 情報提供 の充実	◎子どもの養育費に関する取り決め や確保に向けた支援 児童が安心して学び、成長すること ができるよう、子の養育に関する法的 義務について周知し、養育費の取決 め書の作成や確保について、県など の専門機関と連携した支援に取り組 みます。	子育て応援課	関連する窓口での パンフレット配布等 による制度周知、 案内の拡充	A		「養育費の履行確保等支援事業」を実施 ①養育費の取り決めに関する弁護士の法律相談の支援 ②公正証書の作成支援 ③養育費に係る保証契約における保証料の支援	©		•	
37	1 人権が 尊重され る社会づ (t)	り税多	②ひとり親 家庭等の 親への就 労支援	②安定した就業に向けた能力開発、 資格取得支援、ひとり親家庭への就 労相談の充実に向けて 母子・父子自立支援員が相談にの るとともに、グッジョブセンターおきな わなどの専門機関へのつなぎを強化 します。 正規雇用、安定的な就業に結びつ きやすい技術や資格の取得等のため の給付金支給等を引き続き実施する とともに、学び値しを支援します。 また、実践的な就職活動への支援 が必要な方に対して、就職活動への支援 が必要な方に対して、就職活動へ方を 子・父子センター(職業紹介すみれ) を中心に行います。	課	ひとり親家庭自立会 技後、ひとり親家 育郎練絵家 度に が を のとり親家 家庭 のとり親家 家庭 を を のとり親家 家庭 を を のとり親家 家庭 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	A		①ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金 ②ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金 ③ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援 事業 ④母子家庭等職業自立支援事業	©		•	
38	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひとり親家 庭等へ の支援 の充実	②ひとり親 家庭等の 親への就 労支援	◎女性の職業選択肢を広げるための幅広い情報提供の強化を図る女性があらゆる分野の職域に進出できるよう、講座等の開設や情報の提供を実施します。また、関係機関とも連携しながら広く市民へ周知啓発していきます。	商工農水課	なはし創業・就職 サポートセンターに おける就職支援セ ミナー、就職相談 等	A		・「就活メイクのポイント」といった女性の社会復帰にも活用できるセミナーを開催。 ・就職相談等の実施	0		1	
39	1 人権が 尊重され る社会づ ぐり	(3)ひと り親家 庭等へ の支援 の充実	③子ども への支 援、子音 て・生活 支援の充 実	●子どもへの支援 支援が必要な家庭の子どもに対し、 基本的な生活習慣の習得や、学ぶ 意欲を醸成、高校進学に向けた学力 向上を図ります。 また、就職等に向けて高校卒業資格 の取得を目指す方を支援すること で、将来的な自立に向けた力を育み ます。	子育て応援課	ひとり親家庭学習 支援事業 ひとり親家庭高等 学校卒業程度認 主試験合格支援 事業	A		①ひとり親家庭学習支援事業 ②ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援 事業	©		•	
40	1 人権が 尊重され る社会づ くり	り税多	③子ども への支 授、子育 て・生活 支援の充 実	●子どもへの支援 支援が必要な家庭の子どもに対し、 基本的な生活習慣の習得や、学ぶ 高欲を醸成、高校進学に向けた学力 向上を図ります。 また、就職等に向けて高校卒業資格 の取得を目指す方を支援すること で、将来的な自立に向けた力を育み ます。	保護管理課	居場所型学習支 援事業	A		支援が必要な家庭の子どもや高校卒業資格の取得を 目指す方に対し、居場所型学習支援事業(いわゆる無料塾)を実施し、安心して過ごし、学ぶことのできる場の 提供を行い、自立に向けた意欲喚起や学習意欲等の向 上を図った。	©		①	
41	1 人権が 尊重され る社会づ くり	り親多	③子ども への支 援、子育 エ・生活	●子青て及び生活支援 ひとり親家庭の生活支援 ひとり親家庭の生活一般、子育てに 関する課題に対応するため、母子・ 父子自立支援員や家庭相談員が相 談支援を行います。日常生活を支援 するヘルパーの派遣、母子生活支援 施設を活用した自立支援を行うな ど、ひとり親家庭等への支援の充実を 図ります。	試	① サイス から	A		①母子・父子自立支援員による相談対応 ②ひとり親家庭等日常生活支援事業 ③母子及び父子家庭自立支援給付金事業 ④母子・父子福祉センター及び母子生活支援施設を活用した事業の実施	©		•	
241	1 人権が 尊重され る社会づ くり	り税多	@ 7. L 's	◎子育て及び生活支援 ひとり親家庭の生活一般、子育てに 関する課題に対応するため、母子・ 父子自立支援員や家庭相談員が相談支援を行います。日常生活を支援 するヘルパーの派遣、母子生活支援 施設を活用し自立支援を行うな ど、ひとり親家庭等への支援の充実を 図ります。	センターな は)	①家庭相談員によ る相談対応	A		ひとり親家庭向けチラシ・ハンドブック等の配布、ホーム ページ等での制度周知。	©		1	
35	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひと り親家 庭等へ の支援 の充実	①相談・ 情報提供 の充実	【再掲】②支援制度の周知、情報提供の充実 本市が実施する事業のみならず、市民の皆さんが利用できる県等の事業 について、パンフレット等の部媒体、ホームページやSNS等を活用し、支援を必要とする市民に情報が届くよう、制度や情報の周知を強化します。	子育て応援課	ひとり親家庭向け チラシ・ハンドブッ ク等の配布、 ホームページ等で の制度周知	A		ひとり親家庭向けチラシ・ハンドブック等の配布、ホーム ページ等での制度周知	©		1	
42	1 人権が 尊重され る社会づ くり	り親多	③生活支 援の充実	◎市営住宅入居への支援の実施 自立支援を図るため、市営住宅へ の新規入居申し込みにおいて、ひとり 親世帯への優先的な取扱いを実施し ます。また、入居期限は最年少の子 どもが23歳に達する日以降の3月32 日までとなります。	市営住宅課	一般申込者よりも 入居確率が高い優 遇措置の実施	A		一般申込者よりも入居確率が高い優遇措置を実施し た。	©		•	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)	
43	1 人権が 尊重され る社会づ (t)	(3)ひと り親等へ 医支援 の充実	④子育て に係るを 支利用 負担の軽 減	●子育てに係る経済的支援、利用 負担の軽減 安定した生活を維持し、子どもの育ちを守るため、児童扶養手当や母子 及び父子家庭等医療費等など、対象となる家庭が適切に支援を受けられるように制度の周知を図ります。また、経済的な理由で学校外教育を受ける事ができない低所得世帯の子どもたちに対して、学習塾等で利用できるクーボンを提供し、子どもたちの意欲向上を図り、教育格差の解消に向けて取り組みます。 各種制度が、対象となる家庭の状況により適した運用となるよう、適宜国に要望していきます。	子育て応援課	児童手当、児児童 養手当、特別児子 大変子等。 母等 日 大変子等成 大変子等 原 会 の を 日 を 日 を 日 を 会 手 変 子 奏 手 終 手 終 手 終 手 終 手 終 手 終 兵 終 日 み 成 石 る 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合 合	A		①児童手当 ②児童扶養手当 ③特別児童扶養手当 ④母子及び父子家庭等医療費助成 ⑤母子父子寡婦福祉資金貸付金	©		•		
44	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひと り親等へ の支援 の充実	④子育て 経際の 経験、 利用 軽担の軽 減	◎子青でに係る経済的支援、利用 負担の軽減 安定した生活を維持し、子どもの青 ちを守るため、児童扶養手当や母子 及び父子家庭等医療費等など、対象 となる家庭が適切に支援を受けられ るように制度の周知を図ります。また、経済的な理由で学校外教育を受け る事ができない低所得世帯の子ども たちに対して、学習塾等で利用でき るケーボンを提供し、子どもたちの意 欲向上を図り、教育格差の解消に向けて取り組みます。 各種制度が、対象となる家庭の状況 により適した運用となるよう、適宜国に 要望していきます。	こども政策課	①放課後児童クラ ブ利用料軽減事 ②まなびクーポン 事業	A		①放課後児童クラブ利用料軽減事業 利用人数:747名 (内表) 「年生:213人 2年生:192人 3年生:178人 4年生:95人 5年生:50人 6年生:19人 ②まなびクーポン事業 利用申請者数:1,741名 (内訳)小学生751人 中学生990人	©		•		
45	1 人権が尊重される社会づ(り)	(3)ひとり親等 庭安女援 の充実	④子育で に済後、利用 長担の軽 減	②子育てに係る経済的支援、利用 負担の軽減 安定した生活を維持し、子どもの育ちを守るため、児童扶養手当や母子 及び父子家庭等医療費等など、対象 となる家庭が適切に支援を受けられるように制度の周知を図ります。また、経済的な理由で学校外教育を受ける事ができない低所得世帯の子どもたちに対して、学習塾等で利用できるクーボンを提供し、子どもたちの意欲向上を図り、教育格差の解消に向けて取り組みます。 各種制度が、対象となる家庭の状況により適した運用となるよう、適宜国に要望していきます。	こどもみらい 課	①ひとり観家庭等 認可外保育施設 利用料補助事業 ※令和3年度達成 (R元年10月より幼 <u>財教育・保育の無</u> 億化制度が開始さ 丸たことにより対象 世帯かりたなった)			進捗報告	不要				
46	1 人権が 尊重され る社会づ ぐり	(3)ひとり親家 庭等へ の支援 の充実	に係る経 済的支 援、利用 負担の軽	◎ 夢婦(夫) 控除のみなし適用 未婚のひとり親家庭が利用する子 育てや福祉サービス等の受給判定及 び負担額等の算定において、税法上 の寡婦(夫) 控除のみなし適用を実施 し、対象家庭の経済的負担を軽減し ます。	子育で応援課	①未婚のひとり親 家庭に対する募婦 (夫) 控除のみなし 適用が可能な事業 ※配生度達成(令 和配発制改正により 「ひとり親控除」が 創設され、みなし 適用は廃止となっ た。」	進捗報告不要							
47	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひと り親家 庭等へ の支援 の充実	サード ドード ドード ドード ドード ドード ドード ドード ドード ドード	◎寡婦(夫)控除のみなし適用 未婚のひどり親家庭が利用する子 育てや福祉サービス等の受給判定及 び負担額等の算定において、税法上 の寡婦(夫) 控除のみなし適用を実施 し、対象家庭の経済的負担を軽減します。	こどもみらい 課	①未婚のひとり親家庭に対する募婦 (夫) 控除のみなし 適用が可能な事業 ※22年度達成(会 和2発制改正により 面股が制力を正とより 動設され、みなし 適用は廃止となっ た。)	進捗報告不要							
48	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひと り親家 庭等へ の支援 の充実	サイス では では では では では では では では では では	◎寡婦(夫)控除のみなし適用 未婚のひとり親家庭が利用する子 育てや福祉サービス等の受給判定及 び負担額等の算定において、税法上 の寡婦(夫)控除のみなし適用を実施 し、対象家庭の経済的負担を軽減します。	保健総務課	①未婚のひとり親 家庭に対する募婦 (夫) 控除のみない 適用が可能な事業 ※配生度達成(会 和記報制改正により 「ひとり親控除」が 適暇され、みなし 適用は廃止となっ た。」			進捗報告	不要				
49	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひと り親家 庭等女援 の充実	負担の軽	◎雰婦(夫)控除のみなし適用 未婚のひとり親家庭が利用する子 育てや福祉サービス等の受給判定及 び負担額等の貸定において、税法上 の寡婦(夫) 控除のみなし適用を実し し、対象家庭の経済的負担を軽減します。	地域保健課	①未婚のひとり親家庭に対する寡婦 (夫)控除のみなし 適用が可能な事業 ※配生度達成(会 和2税制改正により 「ひとり報控除」が、 適盟され、みなし 適用は廃止となっ た。」			進捗報告	不要				
50	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひと り親家 庭ち支援 の充実	サード ドード ドード ドード ドード ドード ドード ドード ドード ドード	◎雰婦(夫)控除のみなし適用 未婚のひとり親家庭が利用する子 育てや福祉サービス等の受給判定及 び負担額等の算定において、税法上 の雰婦(夫)控除のみなし適用を実施 し、対象家庭の経済的負担を軽減します。	障がい福祉課	①未婚のひとり親 家庭に対する寮婦 (夫)控除のみなし 適用が可能な事業 ※R2年度達成(会 知2税制改正により 「ひとり想控除」が 適費され、みなし 適用は廃止となっ た。」			進捗報告	不要				
51	1 人権が 尊重され る社会づ ぐり	(3)ひと り親家 庭支援 の充実	サード で に 済援、 利の 利の 利 の の 利 の の の の の の の の の の の の の	◎寡婦(夫)控除のみなし適用 未婚のひとり親家庭が利用する子 育てや福祉サービス等の受給判定及 び負担額等の算定において、税法上 の寡婦(夫)控除のみなし適用を実施 し、対象家庭の経済的負担を軽減し ます。	市営住宅課	①未婚のひとり親家庭に対する雰婦 (夫)控除のみなし 適用が可能な事業 ※22年度達成(会 和2税制改正により 「ひとり親控除」が 創設され、みなし 適用は廃止となっ た。」			進捗報告	不要				
52	1 人権が 尊重され る社会づ くり	が死後へ	④子育て に係る経 済的支 援、利用	◎子どもの修学等に必要な資金の 資付け等 ひとり親家庭の子どもの修学等に必要な資金について、貸付けを行います。 成績が優秀で修学する意欲があるにもかかわらず、経済的な理由で県内大学等への進学が困難な者に対し、学資の一部について給付を行います。		母子父子寡婦福祉資金貸付金	A		母子父子寡婦福祉資金貸付金	©		•		
53	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひと り親家 庭等へ の支援 の充実	④子育て に係る経 済的支 援、利用	◎子どもの修学等に必要な資金の 貸付け等 ひとり親家庭の子どもの修学等に必要な資金について、貸付けを行います。 成績が優秀で修学する意欲があるにもかかわらず、経済的な理由で県内大学等への進学が困難な者に対し、学資の一部について給付を行います。	生涯学習課	給付型奨学金	A		給付型獎学生を14名決定。	©		•		

施策番号		基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
54	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(3)ひと り親家 庭等へ の支援 の充実	⑤事業者 への啓発 支援	●先進的な取組・モデル事業等の 情報提供 ひとり親世帯への自立支援につな がる就労・雇用の面において、先進 的な取組を実施している市内企業の 情報を市の広報媒体を活用して情報 提供を行います。 また、優良企業については、インセ ンティアを与えるような市の取組の検 討・実現に努め、企業側の意識啓発 を促進します。	平和交流• 男女参画課	センター広報紙等 での情報提供、優 良企業支援のため の施策の検討	A		・12月7日(土)講座「沖縄女性史から「ゴージャス理枝が 貧困を切る!~食糧支援から見える沖縄の困窮~」	©		•	
55	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(4) 大田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田	の充実	◎高齢者への相談窓口での適切な対応・情報提供の徹底 高齢者及び介護者等家族の支援 このながる各種制度・サービスの利 用について周知徹底するための情報 提供や、窓口対応職員研修等を実 施します。		職員研修、情報提 供	A		①課内新任研修 ②介護保険べんり帳 ③ちゃーがんじゅうだよりの発行	©		•	
56	1 人権が 尊重され る社会づ くり	凶無で	①相談・ 情報提供 の充実	◎障がい者への相談窓口での適切 な対応・情報提供の徹底 障がいる方及び家族の支援につなが る各種制度・サービスの利用につい て周知徹底するための情報提供や、 窓口対応職員研修等を実施します。	障がい福祉課	職員研修、情報提供	A		R6年4月12日に、障がい福祉課に異動、採用された職員を対象に、研修を実施した。また障がいのある方やその家族が利用できる、福祉の制度やサービスについて記載している「障がい福祉のしおり」を窓口にて配布し、ホームページにも掲載している。	©		•	
57	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(4) 、者がに難え民心暮るの 食高、いりをたがしら環整	①相談・ 情報提供 の充実	◎相談窓口での適切な対応・情報 提供の徹底 市民(外国人会む)の自立支援を図 市民(外国人会む)の自立支援を図 方式のの各種制度・サービスの利用 について情報提供及び相談者の状況に応じた支援、職員研修等を実施 します。	平和交流• 男女参画課	相談室「ダイヤルう ない」、情報提供、 職員研修等	A		・「ペチュニア会」を隔月で実施。 【趣旨DVで悩む女性同士で気持ちを共有したり、DV について学んだりすることでそれぞれの状況に即したエンパワーメントにつながり、孤立することなく社会の一員と して生活することができる。 ・奇数月にスーパーバイズを開催。 ・庁内外の相談員向け研修に参加。	•		•	
58	1 人権が 尊重され る社会づ くり	拘った	①相談・ 情報提供 の充実	◎相談窓口での適切な対応・情報 提供の徹底 市民(外国人含む)の自立支援を図るための各種制度・サービスの利用 について情報提供及び相談者の状況に応じた支援、職員研修等を実施します。	保護管理課	福祉相談、女性相 談、情報提供	A		生活困窮者に対し、面接相談員が生活保護のしおりや関係機関等の資料を用いて生活保護制度やその他の社会資源について情報提供を行った。離婚問題やDV被害等、様々な悩みを抱える女性に対し、女性和能員が各権制度の情報提供や関係機関への同行等必要な支援を行った。 その他、県や関係機関等が主催する研修を受講した。	©		Θ	
59	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(4) 食高、いよりをたがしら環整		②高齢者・介護者支援の充実 市内各地域にある包括支援セン ターにおいて、各種介護予防教室、 講座、サービスの提供や、高齢者や 介護者への相談窓口での支援の充 実など、介護者支援を推進します。	ちゃーがん じゅう課	地域包括支援セン ターでの相談対 広・事業の活用	A		市内18カ所の地域包括支援センターにおいて、各種介 護予防教室、講座、相談内容に応じてサービスや制度 等に関する情報提供、関係機関の紹介等を行っていま す。	©		•	
60	1 人権が 尊重され る社会づ くり	凶難で	②生活支 援の充実	◎障がい者世帯に対する支援の充実 障がいのある方及び家族の就労・ 生活支援につながる各種制度・サービスの充実や利用促進に取り組みます。	障がい福祉課	①障がい者就労支 援事業 ②障害福祉サービ ス等給付事業等	A		①障がい者の就職支援、職場定着支援を図るため、 ジョブサポーターの派遣及びジョブサポーター養成研修 講座を実施した。 ②障がいのある方やその家族から相談があった場合、 窓口にて利用できる障害福祉サービスの説明を行い、 支給決定へ繋げている。	0		•	
61	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(4)、者がに難え民心暮るの 貧高、いよをたがしら環整	⑤事業者	◎障害者差別解消法の広報・周知と取組の推進 2016(平成28)年5月施行の「障害者差別解消法」の市民・事業者・市職員への周知を徹底し、障害を理由とする差別をなくし、合理的配慮の提供を推進していきます。また、市では、障がいのある方に配慮した窓口対応、通知や書類・広報、庁舎内の環境整備と、市職員の合理的配慮についての意識啓発を推進していきます。	課	広報・周知、情報 提供、庁内におけ る「合理的配慮」に 関する取組の推進	A		①12/3~12/9の障害者週間にあわせて、法の周知等を 行うために、庁内モニタ・・市公式ホームページ・「広報 なは市民の友12月号」への掲載、庁内ロビーにて権利維 護に関するバンフレットの設置等を行った。 ②か野に関する相談に対応するとともに、①の啓発とあ わせて庁内インフォメーションにおいて職員向けに「職 員対応マニュアル」の周知を改めて行った。	©		•	
61	4 あらゆ? 分野への活 な性の ば、那様進 が推進計 が推進計	(3)多	③障がい 者への就 業等支援	【再掲】②障害者差別解消法の広報・周知と取組みの推進 2016(平成28) 年5月施行の障害者差別解消法」の市民・事業者・市職員への周知を徹底し、障害を理由とする差別をなくし、合理的配慮の提供を推進していきます。また、本市では、障がいのある方に配慮した窓口対応、通知や書類・広報、庁舎内の環境整備と、市職員の合理的配慮についての意識啓発を推進していきます。	課	広報・周知、情報 提供、庁内におけ 了合理的配慮」に 関する取組の推進	A		①12/3~12/9の障害者週間にあわせて、法の周知等を行うために、庁内モニター・市公式ホームページ・「広報なは市民の友」2月号」への掲載、「庁内ピーにて権利擁護に関するパンフレットの設置等を行った。 ②差別に関する相談に対応するとともに、①の啓発とあわせて庁内インフォメーションにおいて職員向けに「職員対応マニュアル」の周知を改めて行った。	•		•	
62	1 人権が 尊重され る社会づ くり	凶難で	⑤事業者 への啓発 支援	◎取組を進めている優良企業の入 札時の優遇措置の検討 女性や若者を積極的に雇用している、また、先進的な取組を行っている 企業について、入札時の加点など、 優遇措置が可能かどうか、さらに検討 を進め、企業側の意識醸成を促進します。	法制契約課	総合評価落札方 式等企業の技術 力を評価する入札 制度における加点 等インセンティブ 付与について検討	A		8件の総合評価方式による入札において、女性及び若 手技術者を配置予定の事業者へ技術評価点の加点を 行った。	©		•	
63	1 人権が 尊重され る社会づ くり	もの権	①子ども の権利・ 人権を守 るための	◎子どもの権利・人権を尊重する条例などの制度づくり 例などの制度づくり あらゆる事業を行う際に、大人と同等の権利を有する主体として子どもを 認め、権利を尊重した支援や対応を 進めるために、子どもの命と人権を尊 重するとした「那覇市世界にはばたく 子どもの街宣言」の周知を図ります。	課	児童福祉週間等 を活用した子ども の街宣言のポス ター等の配布	A		こどもみらい応援プロジェクトパネル展	0		•	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する 効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
64	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(5)子ど もの権 利・人 権の尊 重	①子ども の権利・ 人権を守 るための 取組	◎子どもの権利・人権を尊重する条例などの制度づくり 例などの制度づくり あらゆる事業を行う際に、大人と同等の権利を有する主体として子どもを認め、権利を尊重した支援や対応を進するとした「那場市世界にはばたく子どもの街宣言」の周知を図ります。	こども教育保育課	児童福祉週間等 を活用した子ども の街宣言のポス ター等の配布	A		「那覇市児童福祉週間事業」として、子どもの権利・人権 を尊重する意識の向上を図ることを目的とし、こどもまん なか児童福祉週間に合わせて、「那覇市世界にはばたく 子どもの街宣言」のポスターを配布した。	•		1	
65	1 人権が 尊重され る社会づ くり	もの権 利・人	①子ども の権利・ 人権を守 るための 取組	●子どもの支援の充実 面前DV等の直待から児童を守る ために、こども家庭センターなは、保 育園、学校、児童相談所等の関係機 関の連携を深め、早期発見に努める とともに、母子の緊急避難的な居場 所の確保を図ります。	相談課 (こども家庭 センターな	子ども家庭総合支援拠点事業、那朝市要保護院室対策地域協会、関連機関との企業を関係を開発を表していませた。 サービスティー アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・ア	A		・面前DVが与える子どもへの権利侵害について、パネル展等、DVに関するリーフレット等配布、広報・周知を実施。 (要保護児童対策地域協議会での周知、11月「児童虐待防止月間」において、庁舎内でパネル展示を実施)・令和6年度におけるショートステイ事業の利用実績は以下の通り。 子の利用:942人(延日数) 母の利用:142人(延日数)	©		•	
66	1 人権が 尊重され る社会づ くり	ましょ 人	の権利・ 人権を守 るための	◎子どもの権利・人権に関する普及 啓発 子どもの権利や人権についての理 解を深めるため、講演会や講座など を開催して周知を図るとともに、日常 の人権を守るための教育普及を図り ます。	平和交流• 男女参画課	センター講座	A		・7月20日(土)講座「「思春期」のこどもに伝える親しい人との関係づくり」 ・10月19日(土)「こどもの「権利」とヤングケアラー~私たちにできること(入門編)~」	©		1	
67	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(5)子ど もの権 利・人 権の尊 重	るための	◎子どもの権利・人権に関する普及 啓発 子どもの権利や人権についての理 解定などがあるため、講演会や講座など を開催して周知を図るとともに、日常 の人権を守るための教育普及を図り ます。	公民館	公民館講座	A		(若狭公民館) カミングアウトのいらない未来へ-保護者のための性の多様性講座 (首里公民館) 家庭教育学級「NOと言えないおとな達(学校に行けない子ども達」」 (繁多川公民館) 公共施設管理団体等が実施する子どもの居場所運営事業	©		2	LGBTQをテーマとした講座を 実施したが、当該事業は、社 会の動向や多様な市民ニー ズに応じて、毎年度ごとに テーマを変えながら展開して いる。 今年度についても、これまで の成果を踏まえつつ、新たな 視点からの企画を検討してい るところである。
68	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(5)子ど もの権 利・人 権の尊 重	①子ども の権利・ 人権を守 るための 取組	図るため、各学校で全体計画を作成 し、共通実践に努めるよう周知しま	学校教育課	学校での内容の充 実の推奨 を負連絡協議会・ 教頭連絡会での情 報提供	A		各学校において、校内における支援体制を確立するため、人権教育の全体計画作成を周知した。 また全体計画のもと、「人権を考える日」の取組の充実を図った。	0		1	
69	1 人権が 尊重され る社会づ くり		①子ども の権利・ 人権を守 るための 取組	●制服選択側の推奨 本人または保護者からの申し出により個別に対応しつつ、今後は保護者 や地域の理解を得ながら段階的に誰でも申請なしに制服等を選択できるように推奨します。	学校教育課	制服選択制の推 奨	A		段階的な見直しを周知した。	0		1	
70	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(5)子ど もの権 利・人 権の尊 重		◎学校における体罰根絶への取組 体罰は、児童生徒に対する人権侵 害行為であり、いかなることがあっても 決して許されるものではなく、体罰の 根絶に努めます。	学校教育課	教員研修による人 権意識向上	A		市校長研修会、市教頭研修会、経年研修、生徒指導主 事連絡協議会等で研修を実施し、人権意識の向上を 図った。	0		1	
71	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(6)防 災への 参画の 促進	な視点を 踏まえた 本市の防 災の計	●防災に関する政策・方針決定過程への女性の参順 避難所におけるプライバシーの保護や、コロナ禍以降、避難所運営の新たな課題となった感染症対策な、選難所におけるニーズは様々です。女性や子ども、高齢者、障がい者、外国人、多様な性の視点を市の防災計画・施策に取り入れる必要があります。これらの視点を取り入れるための方策を行います。	防災危機管 理課	①那覇市防災会 議等での女性等委 員割合を増やすよ う努める	В	委員の改選に向け、人選等を 検討中であるため。		-	委員の改選に向け、関係各 所との調整を進める。	•	
72	1 人権が 尊重され る社会づ くり	災への	の女性や 多様な性 を生きる 人々等へ の支援の	◎さまざまな視点を取り入れた防災 計画・施策、支援の拡充 女性、子ども、高齢者、障がい者、 ケ性、子ども、高齢者、障がい者、 外国人、多様な性を生きる人が被災 時に直面する課題の調査研究、対応 策や支援体制の確立に向けた取組 の拡充、推進を図ります。	防災危機管 理課	①災害時における な性、子ども、 な性、子ども、 を持、障人、多人権の を持、際人、多人権の を持た研修の でした。	В	那覇市地域防災計画の改正に 向け検討中であるため。		-	地域防災計画の改正に向 け、他自治体の改正状況な ど、調査・研究を継続する。	•	
73	1 人権が 尊重され る社会づ くり	災への	性の参画	②消防団への女性加入の推進 女性の消防団への参加を促進する とともに、災害発生時における初動体 制の値立など、訓練や研修を実施 し、日常的に防災意識を高めていき ます。	消防局警防課	ポスター及び冊子 等での入団募集案 内	A		ポスター及び冊子等での入団募集案内	0		1	
74	1 人権が 尊重され る社会づ くり	災への	野への女 性の参画	◎消防職員等への女性職員の配置 防災の現場に女性職員が十分に配置されるよう、採用・登用の段階も含め取り組みます。		専門知識を必要と する日勤業務及び出 動時の女性傷病 者、高齢者に対応 するため適正に配 置する	A		日勤業務、警防業務、救急業務、通信指令業務に女性 職員を配置。	0		1)	
75	1 人権が 尊重され る社会づ くり	災への	野への女 性の参画	◎消防職員等への女性職員の配置 防災の現場に女性職員が十分に配置されるよう、採用・登用の段階も含め取り組みます。		採用試験等で女性が不利益とならないような配慮を 行う	A		①「地方公共団体の職員の公正な採用について」等国から、職員の採用にあたって、受験申込書、面接カード等採用関係書類、面接時の質問や適性検査において、本籍地・出身地、思起信条、病歴、性的指向、性自認や家族の職業等、標準職務遂行能力及び適性の判定に必要のない事項の把握を行わないよう通知があり、公正な採用に務めている。	0		1	
76	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(7)社協の及献和の別は、10分割のでは、	①国際地域 ・基際的 ・国組提 ・国知 ・周知	●女性差別解消、性の多様性の尊 重、平和等に関する国際的な規範、 国際会議等の情報提供 固連をはじめとする国際的な女性 の地位向上に係る動きと連動して、 国際的な潮流も踏まえ、幅広く市民等 へ理解を深めるための情報提供や取 組を進めます。	平和交流• 男女参画課	センター講座、情 報提供	A		・8月10日(土)「もろさわようこ 追悼シンポジウム」〜もろさわが沖縄で育んだ「志綾」〜」・ジェンダーギャップ指数について、センターだより340号に掲載。	©		1	
77	1 人権が 尊重され る社会づ くり	担びが	②平和•国際貢献	◎平和な社会の実現のため、国際的な視野に立って課題解決に取り組 む人材の育成 男女共同参画・人権尊重に関する 課題解決に当たることができる人材 育成のための研修への参加を促しま す。	平和交流• 男女参画課	男女共同参画研 修へ情報提供、参 加促進	A		・8月10日(土)「もろさわようこ 追悼シンポジウム」〜もろさわが沖縄で育んだ「志縁」〜」 ・関係団体へオンライン研修等の周知を行った。	©		1	
78	1 人権が 尊重され る社会づ くり	(7) 国会と 調貢平の 及献・ へ力	②平和•国際貢献	◎平和な社会の実現のため、国際的な視野に立って課題解決に取り組む人材の育成 男女共同参画・人権尊重に関する課題解決に当たることができる人材育成のための研修への参加を促します。	人事課	①職員研修(派遣研修を含む)	A		①新採用前期研修にて「男女共同参画について」の講義を実施。 ②新任グループ長研修にて「障がいのある方への合理 的配慮の提供について」の講義を実施	0		•	
79	1 人権が 尊重され る社会づ ぐり	(7)国会協び・2回日会協び・2回日会協び・2回日会協び・2回日会協の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の方法の	②平和•国際貢献	◎沖縄戦をはじめとする戦争体験等から平和社会の実現に向けた学習や情報提供の機会の確保 戦争体験を風化させないよう、平和の実現に向けた学びにつながる取組を行います。女性や子どもから見た沖縄戦の体験を風化させないように語り継ぎます。 世界的に見た戦時性暴力について学びの機会を設けます。	平和交流・ 男女参画課	センター講座、関 連図書や情報の 提供	A		・6月17日~29日までの間、「男女共同参画週間」に関する情報発信の一環として「「戦後50年おきなわ女性のあゆみ~21世紀へのメッセージ~」のDVD上映会を行い情報提供を行った。	0		1	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する 効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
80	2 多様な性を尊重する社会づくり	は」宣言	①レイン ボーなは 宣言の周 知・普及	②「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言(通称:レインボーなは宣言(通称:レインボーなは宣言)の周知と理解の促進 多様な性を理解するための小冊子やボスター、また支援を表明するグッス等の作成。配布、講演会、研修、法律相談、当事者団体からの聞き取り等を行い、性のあり方は人権として尊重されるという本市の姿勢を、広く市民等へ周知し、理解の促進に努めます。	平和交流• 男女参画課	市の広報紙、ホームページ、SNS、センター講座、パンアングラー を設定した。 センター講座、パンアングラーでは、 意識容別では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	A		・「ピンクドット沖縄2024」イベントのトークセッションへ行 政関係者として総務部長が登壇し市の取組をPR ・「なは女性センターだより」にて周知を行った。 ・那覇市職員所修で「那覇市パートナーシップ・ファミリー シップ登録」について周知した。	©		•	
81	2 多様な性を尊重する社会 づくり		①レイン ボーなは 宣言の周 知・普及	◎「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言(通称:レインボーなは宣言)の周知と理解の促進性のあり方は人権として尊重されるという本市の姿勢を、広く市民等へ周知し、理解を深めてもらえるよう取り組みます。	秘書広報課	市のホームページ や広報紙、SNS等 での情報提供	A		ピンクドット沖縄のイベントを広報紙にて案内を行った。	0		•	
82	2 多様な重する社会 づくり	は」宣言	②那覇市パートナーシップ登録に関する取組の推進	●那覇市パートナーシップ登録制度 に関する取組の推進 レインボーなは宣言を受け、2016 (平成28)年7月に開始した「那覇市 パートナーシップ登録』制度から、新 たに令和4年10月1日より、パートナー の子をはじめとした近親者も「家族として登録する「那覇市パートナーシップ で、アンリーシップ登録』制度へと拡 充し、周知や、関係部署・機関との連 携及び協力体制の構築を進めます。 また、パートナーシップ登録者への 意識調査を実施し、よりニーズにあっ た、利用しやすい制度の構築・施策 の展開を図ります。	平和交流・ 男女参画課	①パートナーシップ 登録用からを供しています。 でファップを登開力・センター を関切・センター を実施外機関との連 を実施外機関との制 が必要である。 でで、一トナーシップ 登調者のため、 で、ア・ファック で、ア・ファック で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、対しています。 で、ア・ファック で、ア・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・	A		・「ピンクドット沖縄2024」イベントのトークセッションへ行 政関係者として総務部長が登壇し市の取組をPR ・「なは女性センターだより」にて周知を行った。 ・那覇市職員研修で「那覇市ペートナーシップ・ファミリー シップ登録」について周知した。 ・各自治体からのパートナーシップ制度に関す照会への 回答。	©		•	
83	2 多様な 性を尊す る社会 づくり		③多様な 性に関す る相談・情	◎多様な性に関する相談体制・事業の充実 多様な性に関する相談専用の窓口 設置に向け、調査・研究を進めます。 また、関係機関と連携・協力しなが ら、利用可能な機関及び情報の収 集・提供や法律相談会の開催等も行います。	平和交流• 男女参画課	専用相談窓口設 置に向けた調査・ 研究、講座の開 低、法律相談会の 実施等		現在は専用ではないが、ダイヤルうないにて、多様な性に関する相談を受けている		_	沖縄県の専用相談窓口や、 他市事例の情報を収取する	•	
84	2 多様な重 性を尊する社会 づくり	は」宣言	性を生き る人への 職場環境	◎フレンドリー企業の情報収集・支援性の多様性を尊重する取組を積極的に実施している企業の情報収集・提供のほか、取組についての広報や企業への支援策について検討します。	平和交流• 男女参画課	情報提供、広報、支援策の導入に向けた検討	A		那覇商工会議所と連携し、性の多様性に関する取組み についてアンケートを実施した。	0		•	
85	性を尊重	は」宣言 (通称:	性を生き る人への 職場環境 の改善や	◎事業者の意識啓発のための支援 策の検討・導入 市内事業者へ性の多様性の尊重に ついての意識啓発のための広報や、 社内研修のための講師派遣等の支 援施策に取り組みます。	平和交流• 男女参画課	広報、講師派遣等	A		3月19日(水)に行われた「那覇市産業DX促進支援事業市内事業者によるDXの事例報告会」に参加し、「那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録」について説明し周知に取り組んだ。	0		•	
86		は」宣言	④多様な 性を生き る人への 就労支援	②求職者等に対する情報提供及び 必要な支援 フレンドリー企業等の情報の提供や 必要な支援策について は、ニーズを把握したうえで取組を検 計します。 また、求職者への情報提供につい ては、庁内関係部署と連携・協力して 実施します。	平和交流。 男女参画課	情報提供、ニーズ 調査		ダイヤルうないを通して、求職 者からの相談があった場合は、 就労サポートを受けられる関係 機関に関する情報提供を行っ ている。		-	フレンドリー企業の情報収集 を行う	•	
87	性を尊重	は」宣言	⑤多様な性を生きる人への	②交流会等の機会の提供 社会生活における当事者の孤立を 防ぐととは、同じ悩みや苦しみなどを 持った人たちとの交流や支援者によ る情報共有及びコミュニケーションの 機会を提供します。	平和交流• 男女参画課	レインボー交流会 等の機会の提供お よび開催支援や広 報の協力	А		・レインボー交流会を広報し、第2学習室を提供した。 ・センターだよりやSNS等で開催の情報提供を行った。	©		•	
88	2 多様な性を尊重 する社会 づくり	は」宣言(通称:	⑤多様な 性を生き る人への 生活支援	◎リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (性と生殖に関する健康と権利の意 識の浸透 からだの性に関する戸惑いや疑問、 性感染症等について多様性をふまえ たリプロダクティブ・ヘルス/ライツに 関する情報の提供を行います。	平和交流・ 男女参画課	情報提供	A		・市内全公立中学校において「『思春期の心と体』のための意識啓発事業」の講話の中で、性の多様性について取り入れている。 ・9月7日(土)講座「沖縄女性史から「人生100年時代のライフデザイン~女性の健康とライフサイクル~」	©		•	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する 効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
89	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	は」宣言	性を生き る人への	◎性の多様性に留意した市民サービスの促進 公的書類については、必須ではない性別欄について見直しを行い、性の多様性に配慮した運用を促します。	平和交流・男女参画課	庁内職員研修の 実施。 他自治体の取組 や「内関係部署 への調査・研究、 情報提供等。	A		・那覇市職員向けに対応力向上のための性の多様性研修を実施した。	©		•	
90	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重 する人 権意識 の啓発	①情報提供・意識 啓発活動 の充実	◎多様な性に関する情報の集約・情報提供 多様な性について理解するための 請座や研修の実施や、図書や行政 資料、パンフレット、広報紙等の情報 を収集し、提供します。	平和交流• 男女参画課	センター講座、図 書の閲覧や貸出、 情報提供等	A		・レインボー関連新着本についての情報提供を、センターだよりやSNS等へ掲載。	0		1)	
91	2 多様な性を尊重する社会づくり	を尊重	員・教職 員等の理	◎市職員・教職員の理解を深めるための取組 市職員として、人権尊重の意識を持って市民サービスに取り組み、多様な性についての理解を深めるため、職員研修を実施します。	平和交流•	職員研修	A		・那覇市職員向けに対応力向上のための性の多様性研修を実施した。	©		1	
92	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重	員・教職 員等の理	◎市職員・教職員の理解を深めるための取組 市職員として、人権尊重の意識を 持って市民サービスに取り組み、多様な性についての理解を深めるため、 職員研修を実施します。	一中細	職員階層研修時 の講話、研修	A		①新採用前期研修にて「男女共同参画について」の講義を実施。 ②新任グループ長研修にて「障がいのある方への合理 的配慮の提供について」の講義を実施	©		1	
93	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重	員・教職 員等の理	◎市職員・教職員の理解を深めるための取組 教職員として、人権尊重の意識を 持ち、多様な性についての理解を深 めるため、教職員向けに研修を実施 します。		教職員研修	A		「性の多様性を尊重する学校づくり研修会」を実施し、教職員が性の多様性について理解を深める場を設定した。	©		①	
94	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重	おける教 育・学習	◎児童・生徒が性の多様性の理解を深めるための取組の推進 学校現場において、性の多様性を 含め、意識啓発・理解を深めるため の人権教育の実施や関連する情報 の提供等を行います。	学校教育課	性の多様性に配慮 し、人権侵害がな いように内容を精 査した上で、人権 教育の実施。	A		「性の多様性を尊重する学校づくり研修会」を実施し、教 職員が性の多様性について理解を深める場を設定し た。	©		①	
95	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重 する人	おける教 育・学習	②性の多様性が尊重される学習環境・職場環境の確保 学校の制服や更衣室等の性別に関する区分けの見直し等、児童生徒及び教職員の性の多様性が導重される環境の確保に向けた情報提供等を行います。		教職員や学校現場への研修等	A		市教育委員会において策定された、「学校における LGBT配慮に関する方針」に基づき、性の多様性が尊重 される学習環境・職場環境の確保が行われている。 また、市内全公立中学校において、思春期の心と体の ための意識啓発事業を実施し、講話の中で性の多様性 の尊重についての意識啓発も行っている。	0		1	
96	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重 する人	③学校に おける教 育・学習 の充実	◎性別に関する区分けの見直し トイレや更衣室などの利用方法を全体的に見直し、制服等、性別による 区分けがされているものについて見直しを図ります。	学校教育課	区分けの見直し	A		市教育委員会において策定された、「学校における LGBT配慮に関する方針」に基づき、性の多様性が尊重 される学習環境・職場環境の確保が行われている。 また、市内全公立中学校において、思春期の心と体の ための意識啓発事業を実施し、講話の中で性の多様性 の尊重についての意識啓発も行っている。	©		1	
97	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重	地域にお ける啓発	②家庭や地域における性の多様性 の尊重への意識啓発 家庭や地域の活動において、性の 多様性の尊重のために留意すべき事 項等について周知を図ります。	平和交流· 男女参画課	センター講座、情報提供	A		・センターだより等での周知を行った。	0		1	
98	2 多様な 性を尊重 する社会 づぐり	を尊重	地域における啓発活動の推進	◎性の多様性の尊重に取り組む市民団体等の支援 多様な性を生きる上での問題点について、人権の観点から発信し、その解消を目指す市民活動を行う団体やグループへの支援を行います。	男女参画課	市民団体への事 業支援として広報 協力、センター学 習室の貸出等	A		・レインボー交流会(ていーだあみ)のための学習室の提供。 ・レインボー交流会の開催日程を、市民の友やセンターだよりで周知。	©		①	
99	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重	⑤職場に おける意 識の醸 成・理解 の浸透	◎職場における関連法令・制度等の情報提供・周知性の多様性に関する法令等の情報を集約し、庁内担当部署や関係機関、市内事業者等への情報提供・周知や広報依頼を行います。		情報提供、広報・ 周知依頼	A		・那覇市職員向けに対応力向上のための性の多様性研修を実施した。	©		1	
100	2多様な性を尊重する社会づぐり	を尊重	⑤職場に おける意 識の醸 成・理解 の浸透	○職場における関連法令・制度等の情報提供・周知性の多様性に関する法令等の情報 生外の多様性に関する法令等の情報を集約し、庁内担当部署や関係機関、市内事業者等への情報提供・周知や広報依頼を行います。		情報共有、窓口対 応職員への周知 徹底	A		令和7年3月に実施した那覇市産業DX促進支援事業 事例報告会において、那覇市ファミリーシップ制度につ いて事業者向けに説明した。	0		1	
101	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重	⑤職場に おける意 識の醸 成・理解 の浸透	◎職場における関連法令・制度等の情報提供・周知性の多様性に関する法令等の情報 生外の多様性に関する法令等の情報を集約し、庁内担当部署や関係機関、市内事業者等への情報提供・周知や広報依頼を行います。	人事課	情報提供、広報· 周知依頼	A		①性の多様性に関する法令等の情報のうち、人事(服務)に関するものを職員に周知する。	©		1	
102	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重	おける意 識の醸 成・理解	②多様な人材の雇用促進のための 連携・支援 性別に限らず、多様な人材の雇用 に関する情報や先進的な取組等の 情報を集約し、提供します。	平和交流• 男女参画課	情報提供、広報・ 周知依頼	C	他業務を優先して行った		-	情報収集を行う	①	
103	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重	おける意 識の醸 成・理解	②多様な人材の雇用促進のための 連携・支援 性別に限らず、多様な人材の雇用 に関する情報や先進的な取組等の 情報を集約し、提供します。	商工農水課	情報提供、広報・ 周知依頼	A		・多様な人材活躍促進モデル事業(県雇用政策課)に ついてHP掲載。	0		1	
104	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	を尊重	⑤職場に おける意 識の醸 成・理解 の浸透	●優良企業の支援制度の検討 先進的な取組を行っている企業の 支援につながる施策や評価制度等の 導入を検討します。		支援策や評価制 度の導入に向けた 調査・検討、情報 収集	C	他業務を優先して行った		-	情報収集を行う	1	
105	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	ける	スメントの	●SOGIハラスメント防止のための体制整備 教職員からのSOGIハラスメント、生 住間のSOGIハラスメントを防止する ために、性の多様性への偏見・差別 に配慮した人権教育・意識啓発のた めの授業の実施や情報の提供、相談 窓口の設置、教職員研修などに取り 組みます。	:	SOGIハラスメント 根絶に向けた情報 提供・広報周知、 接職員研修、人権 意識啓発のための 授業	A		初任者研修及びその他研修事業において、性の多様性 への偏見・差別に配慮した人権教育・意識啓発につい ての情報提供を行った。	0		①	
106	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	ける	①学校に おける SOGIハラ スメントの 根絶	●SOGIハラスメント防止のための体 制整備 教職員からのSOGIハラスメント、生 往間のSOGIハラスメントを防止する ために、性の多様性への偏見・差別	教育研究所	SOGIハラスメント 根絶に向けた情報 提供・広報周知、 教職員研修、人権 意識啓発のための 授業	A		初任者・中堅教論等・その他研修事業(初任者や中堅教論に対し、LGBTQについての研修を実施し、性の多様性への偏見・差別に配慮した人権教育・意識啓発についての情報提供を行った。)	0		2	幅広い知見から対応できる力 を育成するため、中堅研でハ ラスメントについての研修を 実施する。
107	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	ける	②職場に おける SOGIハラ	●80GIハラスメントの防止 事業所におけるSOGIハラスメント に関する就業規則の改正や相談窓 口の設置などの雇用管理上の措置 義務について周知・啓発を図ります。		情報提供・広報問知、センター講座	C	情報収集ができていなかった		-	市HPにて、関連する措置 義務について周知する	①	
108	2 多様な 性を尊重 する社会 づぐり	(3)職 場にお ける	おける SOGIハラ スメントの	●SOGIハラスメントの防止 事業所におけるSOGIハラスメント に関する就業規則の改正や相談窓 口の設置などの雇用管理上の措置 義務について周知・啓発を図ります。	商工農水課	情報提供•広報問知	Е	周知依頼等がなかったため未実施。		-		1)	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する 効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
109	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	ける	おける SOGIハラ	◎庁内におけるSOGIハラスメントの 防止 庁内におけるSOGIハラスメントに 関する就業規則の改正や雇用管理 上の措置義務を果たします。	人事課	SOGIハラスメント 相談対応、市全職 員への研修実施	A		①各種ハラスメントに対する相談体制を整備し、通知している。 ②ハラスメントに関するパンフレットを毎年度通知。	0		①	
110	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	性に配	る性別に とらわれな い(だれで	◎市有施設における性別にとらわれない小し等の促進 市有施設の整備にあたっては、性別 にとらわれない小人しの設置や、案内 板等を、性の多様性に留意したもの にします。	管財課	①市有施設のパリ アフリートイルを、 性の多様性に留食 したトイレ(ちむぐぐ るトイレ等)として整 備する	A		令和4年度に配慮が必要な方に利用していただくため、本庁舎内の多目的トイレの表記をバリアフリートイレとしてより分かりやすく、親しみを込めて「ちむぐくるトイレ」のネーミングで変更し、周知を図った。 令和6年度も上記の運用を継続している。	©		•	
111	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	性に配	る性別に とらわれな い(だれで	板等を、性の多様性に留意したもの	建築工事課	今後整備する施設 において、関係課 と協議し、導入・設 置を検討する	A		○石嶺市営住宅第7-1期建替事業 ・石嶺営住宅第7-1期建替工事(集会所・建築)	0		•	
112	2 多様な性を尊重 する社会 づくり	性に配	おける環 境整備の	◎市有施設における性別にとらわれないトル等の促進 市有施設の整備にあたっては、性別 にとらわれないトイレの設置や、案内 板等を、性の多様性に留意したもの にします。	施設課	①パリアフリートイレを性の多様性に 留意したトイレとして整備する。	A		○識名小学校校舎建設事業 ・識名小学校校舎建設事業 ・識名小学校校舎等改築工事(校舎) ○議名小学校校舎等改築工事(屋内運動場・プール) ○若狭小学校屋内運動場建設事業 ・若狭小学校屋内運動場及選工事 ○松島中学校屋内運動場及遊ブ事 ○松島中学校屋内運動場及びブール改築工事 ○天妃小学校校舎建設事業 ・天妃小学校校舎建設事業 ・天妃小学校校舎及びブール等改築工事 ・天妃小学校屋外に改装工事 ○松川小学校屋小運動場建設事業 ・松川小学校屋内運動場建設事業	©		•	
113	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	性に配	③企業へ の情報提 供	◎性の多様性に関する職場環境整備に必要な情報の提供 低と要な情報の提供 LGBTフレンドリー企業等が行って いる先進的な取組・事業等の情報を 集約し、市民・市内事業者へ提供します。		情報提供、広報・ 周知	В	情報収集ができていなかった		_	情報収収集を行う	①	
104	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	性に配	④優良企 業への支 援	【再掲】◎優良企業の支援制度の検 計 先進的な取組をしている企業の支 援につながる施策や評価制度等の導 入を検討します。		支援策や評価制 度の導入に向けた 調査・検討、情報 収集	C	他業務を優先して行った		-	情報収集を行う	•	
114	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	シティ	へ関連法 令・制度 等の情報 提供・周	◎職場における関連法令・制度等の情報提供・周知 性の多様性に関する法令等の情報を集約し、庁内担当部署や関係機関、市内事業者等への情報提供・周知を行います。	平和交流• 男女参画課	情報提供、広報・ 周知	A		・那覇市職員向けに対応力向上のための性の多様性研修を実施した。	©		•	
102	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	シティ	人材の雇 用促進の ための連	【再掲】◎多様な人材の雇用促進のための連携・支援 性別に限らず、多様な人材の雇用 に関する情報や先進的な収組等の 情報を集約し、提供します。	平和交流• 男女参画課	情報提供、広報・周知	C	他業務を優先して行った		_	情報収集を行う	•	
104	2 多様な 性を尊重 する社会 づくり	シティ	③優良企 業への支 援	【再掲】◎優良企業の支援制度の検 財 先進的な取組をしている企業の支 援につながる施策や評価制度等の導 入を検討します。		支援策や評価制度の導入に向けた調査・検討、情報収集	C	他業務を優先して行った		-	情報収集を行う	•	
115	3 ワーク・ ライフ・バ ランスの 推進 新 番 活 番 計 画	ク・ライ フ・バラ ンスの 意識啓	①長時間 労働の 会 が 会 き 方 の 改 進 き が の 改 進 き き の の さ め も さ り も り も り も り も り も り も り も り も り も	◎ポジティブ・アクション(積極的改 普僧置)の推進に向けた意識啓発 一人ひとりが自分にあった働き方が 選択できるように、労働時間の短縮、 男性の家事及び育児・介護に従事する時間の拡大、労働相談体制の充実 など、男女が対等なパーナーとして 働くことができる職場環境づくりを推進 していきます。	平和交流• 男女参画課	センター講座、情報提供、広報・周知	A		・9月28日(土)講座「男性のための介護講座〜介護に備えて〜」	©		•	
116	3 ワーク・ ライフ・の ランル進市 推覇 活計画)	ク・ライ フ・バラ ンスの 意識啓	た働き方 の改善の		人事課	業務体制の見直 し、職員研修、情 報提供	A		①新採用職員前期研修(服務関係)、新採用職員後期研修(両立支援制度)にて講義実施。 ②那覇市特定事業主行動計画において、職場環境の 整備を推進。 ③子育てと仕事の両立支援ハンドブック(制度編)、(Q & A編)として改定し、通知、また、ワーク・ライア・バラン 不推進、リフレッシュする機会の確保としてノー残業デー 強化月間(8月)を実施。	©		•	
117	ランスの 推進(那	ク・ライ フ・バラ ンスの 意識啓	②職場環境整備の ための事 業者への 支援	◎女性の活躍推進に向けた、企業の取組推進のためのインセンティブの検討・施策の実施 女性の力が十分に発揮できるよう、事業者にポジティブ・アクションも含め、アーク・ライア・バランス実現に向け、国・県・市におけるインセンティブ(公共調達・補助金)等の情報収集、検討を進めます。	商工農水課	情報提供、広報・ 周知、支援施策の 検討	A		・沖縄県女性就業・労働相談センターについてHP掲載。	0		•	
118	3 ワーク・ ライフ・バ ランスの 推進(那 覇市 推進 計画)	ク・ライ フ・バラ ンスの 意識啓	③育児・ 介護休暇 取得の促	②育児・介護休業制度活用の促進 育児・介護休業制度の活用について、市内企業も含めた取得状況の実 態把握とともに、産後パパ育休(出生 時育児休業)や育児休業の分割取 得などの制度の活用促進に取り組み ます。		情報提供、実態把握、広報・周知	A		・市HPにて、地方公共団体の議会の育休取得率などを 見る事ができる「市町村女性参画状況見える化マップ」 について掲載。	0		1	
119	3 ワーク・ ライフ・バ ランスの 推市女性 覇躍推動 活画)	ク・ライ フ・バラ ンスの 意識啓	③育児・ 介護休暇 取得の促 進	◎市職員の育児・介護休業制度活用の促進 育児・介護休業制度の活用について、市内企業も含めた取得状況の実態把握とともに、産後パパ育休(出生時育児休業)や育児休業の分割取得などの制度の活用促進に取り組みます。	人事課	情報提供、市職員 実態把握、広報・ 周知	A		①子育でと仕事の両立支援ハンドブック(制度編)、(Q &A編)として改定し、通知。 ②職員の育児休業取得率の実態把握。 ③両立支援に関する研修実施。	0		•	
104		ク・ライ フ・バラ ンスの 意識啓	①優良企 業への支援	【再掲】◎優良企業の支援制度の検討 対性活躍推進法に基づく一般事業 主行動計画を策定し、先進的な取組 を行っている企業の支援につながる 施策や評価制度等の導入を検討します。 また、「えるほし認定」、「沖縄県ワーク・ライフ・バランス認証企業」等、優 良企業の情報を行内へ提供し、入札 やプロポーザルでの加点の検討や、 各課で実施できる支援策について検 討を進めてもらうよう、庁内関係機関 へ働きかけます。	平和交流• 男女参画課	支援策や評価制 度の導入に向けた 調査・検討・情報 の収集・提供	С	他業務を優先して行った		-	情報収集を行う	•	

施番	策 基本号 目標	本 基本票 課題	事業の方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する 効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
12	3 ワーフ・ ラインス(銀市 番前 番前 番前 番前	・バの那性進展を表する様一対な様一対な様で対す	援の拡充	◎子育で支援のための教育相談等の充実 不登校や子どもの教育等に関し悩みを持つ児童生徒の保護者への相談体制を整備し、教育相談の充実に努めます。	教育相談課	教育相談	A		来所相談、電話相談	©		①	
12	3 ワーフランス(ラインス) 推覇市 諸画 活動画)	・バの那性進光護多二にたれどなズ応ま	援の拡充	◎子育て支援のための育児相談、保育相談等の充実 乳幼児育児相談(ことば、しつけ、情緒、健康等)、家庭教育相談など、身近で相談や保育体験ができる体制を整備し、子育て支援の充実に努めます。	地域保健課	乳幼児健診事業、 のびのび相談(発 達相談)、親子教 室の実施、電話・ 来所・訪問による 相談	A		①乳幼児健診における保健相談・1歳6か月児健診における子育て相談を実施、②心理土による個別の子育て相談(発達相談)を実施(予約制)、令和6年度、181回実施。③親子教室24回実施。	©		①	
12	3 ワー・ライフス 推粛 躍前 羅前 計画)	・バの那女性進行となるでは、	授の拡充	◎子育て支援のための育児相談、保育相談等の充実 乳幼児育児相談(ことば、しつけ、 情緒、健康等)、家庭教育相談など、 身近で相談や保育体験ができる体制 を整備し、子育て支援の充実に努め ます。	(こども家庭	①電話・来所・訪問による相談 ②子育す工世帯訪問支援計門事業等 支援訪問事業等。③ 子言之援事事支援勉明本 《子育文學集事支支援 《子育文學集事支更 《由版設學、 《由版設學、 《由版設學、 《由版設學、 《自成》、 《自然》 《自然》、 《自然》、 《自然》、 《自然》 《 》 《自然》 《 也》 。 《 。 》 《 。 》 《 。 》 》 》 》 》 》 《 。 》 》 。 《 。 》 》 》 》 。 》 《 。 》 》 》 》 。 》 》 。 》 》 》 》 》 》 》 》 》 》 》 》 》	A		①③R6年度の児童相談件数は905件。 ②令和6年度における子育て世帯訪問支援事業の利用 実績は以下の通り。72 世帯(内5世帯はカンファ等のみ) 養育支援訪問事業の実績は次の通り。92世帯、延べ件 数349件。 ④R6年度における出張相談件数は13件。	0		•	
12	3 ワーフ・ ラインス(覇 番 活計 画)	・バの那性進展を表する様一対な様一対な様で対す	援等の充 実	●保育事業等の充実 社会環境の変化の中で様々な保育 要望に対応するため、待機児童の解 消をはじめ、延長、一時、病児・病後 児、障がい児、預かり保育、育児サ ボートなどの充実を図ります。 また、待機児童対策の喫緊な課題で ある保育士の育成・確保を推進しま す。	こどもみらい 課	地域子ども子育て支援事業	A		延長保育事業:107ヵ所 一時預かり事業:11ヵ所 病児・病後児事業: ・単独分 70ヵ所 こども関分 18ヵ所 子ども・子育て支援事業: ・子育て支援センター5カ所(1増) ・つどいの広場 8ヵ所 ファミリーサポートセンター事業	©		2	第3期子ども・子育て支援基本計画に基づき各事業の見直しを行いながら継続。
24	3 ワーフ・ ラインン(野活躍画) 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本 1 日本	・バの那性進展を表する様一対な様一対な様で対す	援等の充 実	②保育事業等の充実 社会環境の変化の中で様々な保育 要望に対応するため、待機児童の解 消をはじめ、延長、一時、病児・病後 児、障がい児、預かり保育、育児サポートなどの充実を図ります。 また、待機児童対策の喫緊な課題で ある保育士の育成・確保を推進しま す。		①潜在保育士復 職支援事業②県 外保育士移住費 等支援事業 ③保育士試験受 験者支援事業	A		·就職活動渡航費等支援事業 ·保育施設見学沙ア一事業 ·県外保育士誘致支援事業 ·保育士試験受験者支援事業	0		1	
12	3 ワーフランス 推	・バの那性進足をなるでは、一般では様子に対する。	援等の充 実	●保育事業等の充実 社会環境の変化の中で様々な保育 要望に対応するため、待機児童の解 消をはむめ、延長、一時、病児・病検 児、障がい児、預かり保育、育児サ ボートなどの充実を図ります。 また、待機児童対策の喫緊な課題で ある保育士の育成・確保を推進しま す。		日中一時支援事業	A		日中活動の場を確保し、日常的に介護をしている家族の一時休息のための日中一時支援を、令和6年度においては69人が利用している。	©		1	
12	3 ワーフ・ ラインス 推 籍 諸 計 種)	・バの那 性進足をなべたまれどなべんま	実	◎放課後の児童の居場所の充実 全ての児童が放課後を安全・安心 に過ごし、多様な体験・活動を行うこ とができるよう、放課後児童クラブの 拡充を図ります。	こども政策課	放課後児童健全育成事業	A		放課後児童クラブ:120クラブ 受入児童数:5,690人	©		1	
12	3 ワーフスララン 推 市 躍 所 活 計	・バの那性進足をなるでは、	安守の元	◎障がいのある子どもへの支援 乳幼児から学齢期を通して、障がいや発達の遅れのある子ども及びその保護者への支援体制の充実を図ります。	地域保健課	小児慢性特定疾 病児童等自立支 援事業	A		小児慢性特定疾病児童等自立支援事業(実態把握事業、相談支援事業、自立支援員による支援事業、療育生活支援事業)を実施。	©		1	
12	3 ワーフススランス(7 難市権)	・バの那性進光護多二にたれどなズ応ま	②保育支援等の充 実	◎障がいのある子どもへの支援 就学前の発達に援助が必要な子ど も及びその保護者並びに関係機関へ の支援体制の充実を図ります。	保育課(こど	②地域生活支援	A		就学前の児童の発達に関する相談と訓練および障害児 通所支援事業、巡回支援専門員整備事業を実施した。	©		1	
12	3 ワーフランル 新羅 新活曲 ()	・バの那性進光をなずにはない。 の那性進	実	②介護保険事業の利用促進 介護保険利用者に、より質の高い サービスの提供が行われるよう、事業 所連絡会の充実支援、福祉用具の 適正な利用促進、住宅改修への適 切な対応等を図ります。	ちゃーがん じゅう課	介護保険事業(福 祉用具購入、住宅 改修等)	A		住宅改修費支給事業 福祉用具購入費支給事業	©		1	
12	3 ワーフランス 推進(計画)	での那性進んがな様一対な様がな様で対ながある。	実	②在宅高齢者の生活支援 高齢者が、可能な限り住み慣れた 地域において、自立した日常生活を 営むことができるように、軽度生活援 助事業等の福祉サービスで支援します。	ちゃーがん	軽度生活授助事 業・外出支援・外出支援・外出支援・外出支援・人工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工・企工	A		・軽度生活援助事業 登録人数124人、延へ利用人数669人 ・外出支援サービス事業 登録人数445人、延べ利用人数3,686 人 ・老人福祉電話設置事業 利用人数 107人 ・食の自立支援事業 登録者数93名、延ぐ配食数133,322件 ・緊急通報システム事業 登録者数93名、勲急車出動17件 ・ふれあいコール事業 利用人数18人 ・介護用品支給事業 登録者数16名、延へ利用者数1,158件 ・家族介護慰労事業 支給件数3件	©		•	
13	3 ワーフ・ ラインス・ 推市 推市 活計画)	・バの那な様となる。 たいかん かんしょう かんしょく かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ	支援の充実	②介護への男性参加の意識の啓発 介護や看護が女性だけではなく、男 女がともに担えるような条件整備と意 識の啓発を図ります。			A		・9月28日(土)講座「男性のための介護講座~介護に備えて~」	•		1	
18	3 ワーフ・ ランル ランル 連市 曜 活計 計画)	・バの那性進光護多二にたればなべのでは	実	◎介養への男性参加の意識の啓発 介護や看護が女性だけではなく、男女がともに担えるような条件整備と意 識の啓発を図ります。	ちゃーがん じゅう課	介護予防事業、介 護予防リーダー養 護成講座、慰知症介 護家族向け教室の 開催等	A		介護予防リーダー養成講座、認知症予防リーダー養成 講座、認知症家族向け介護教室 等	0		1	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
132	3 ワーク・ ライフ・バ ランスの 推市	彦様な ニーズ	③介護者 支援の充 実	◎多様な在宅サービスの充実を実現するための関係団体との連携 市民がともに支えあう福祉のまちついを目指し、那覇市社会福祉協議 会、那覇市社全委員・児童委員連合会等関係団体との支援・連携を図ります。	福祉政策課	福祉団体への団 体運賃補助金会 給(那覇寺 社協議会)・現童委 社協委会(第)、現童委 員域福祉基金助成 事業	A		那覇市社会福祉協議会補助金(37,532千円) 那覇市民生委員•児童委員連合会補助金(31,305千円) 那覇市地城福祉基金助成事業 (9事業 2,294千円)	©		1	
133	3 ワーク・ ライフ・バ ランスの 推市 下 工 番 活 番 活 番 計 画)	児・介と を様 多 に対する	③介護者 支援の充 実	●降がい福祉サービスの充実促進 障がい福祉サービスの利用促進を 図ることにより、介護者の負担を軽減 し、日常生活・社会参加を支援する ため、各種サービスの内容・情報や 申請方法等について、広ぐ市民への な報・周知に努め、必要な方には窓 口等で利用を案内します。 また、さまざまな障がいに合った周 知方法について、他自済体の先進的 な取組を参考に、導入について検討 します。	障がい福祉 課	障害福祉サービス 等給付事業。情報 提供、広報・周知、 広報・周知方法の 検討	A		障がいのある方やその家族から相談があった場合、窓口にて利用できる障害福祉サービス等の説明を行い、福祉の制度やサービスについて記載している「障がい福祉のしおり」を窓口にて配布し、ホームページにも掲載している。	0		•	
134	3 ワーク・バ ライフ・の 乗 電 市 躍 市 躍 1 番 1 番 1 番 1 番 1 番 1 番 1 番 1 番 1 番 1	児・介 と 一 変 は る は ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス	④環境整 備の推進	◎地域包括支援センターの機能拡充・利用促進 高齢者が、可能な限り住み慣れた 地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域の包括的な支援 やサービスの創設・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を 推進します。	じゅう課	①地域包括支援 センターの周知啓 発 ②地域ケア会議推 進事業 ③生活支援体制 整備事業	A		①地域包括支援センターの周知啓発②地域ケア会議の開催③生活支援体制整備事業の開催	©		1	
135	3 ワーク・バライフ・バランスの 推市 下曜 新活工画 活計画)	児・介 と 一 変 は る は ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス	④環境整 備の推進	○地域密着型サービス事業の充実 促進 高齢者が要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた自宅または地域 で生活を継続できるよう、地域密着型 施設(地域密着型特別養護老人ホー 人、認知定高齢者グループホー人、 看護小規模多機能型居宅介護等) の充実促進を図ります。	ちゃーがん じゅう課	地域密着型サービ ス事業	A		 ・看護小規模多機能型居宅介護 (真地市営住宅高齢者福祉施 設)の公募(応募無し)。 ・合和8年度整備地域密着型サービスの公募。 	Δ	看護小規模多機能型居宅 介護公募:職員駐車場の確 保。再公募。	•	
136	3 ワーク・バラインスの 推市	児・介 ど 多様 ス に 対 な な な ズ な ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス	④環境整 備の推進	◎福祉施穀等への措置 経済的理由及び環境的理由にて 自宅での生活が困難な方のため、養 護老人ホームへの措置入所を行います。		老人福祉施設入 所措置事業(養護)	A		·老人福祉施設入所措置事業(養護老人ホーム) 措置人数57人(新規入所者:9人、退所者:8人)、相談 件数29件、措置申請件数8件、措置決定者8人	©		1	
137	3 ワーク・バライスの サンスの 推覇活躍 活動 (1)	多様な	④環境整 備の推進	◎閣可外保育施設の支援 認可外保育施設の実態を把握し、 児童が安全に健やかに過ごせるよう に保育内容に関する研修実施、助言 を行うとともに、給食費、保育材料 費、健診料の補助事業など、支援策 の充実に努めていきます。	こども教育保育課	①認可外保育施 設等保育の質向 上事業	A		乳児保育や保健・衛生に関する研修等を実施した。保育業務に支障がないよう、オンラインやオンデマンド配信の研修もあった。	0		2	引き続き、保育施設のニーズ に合わせるよう研修内容を企 画する。 (補助事業に関してはこどもみ らい課が担当)
138	3 ワーク・バランスの サンスの 推覇活計画 (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	児・介となる。	④環境整 備の推進	◎認可外保育施設の支援 認可外保育施設の実態を把握し、 児童が安全に健やかに過ごせるよう に保育内容に関する研修実施、助言 を行うととは、給食費、保育材料 費、健診料の補助事業など、支援策 の充実に努めていきます。	こどもみらい 課	新すこやか事業	A		児童の健康診断(内科・歯科)、給食費、認可外保育施設への賠償責任保険料補助や保育材料費等の補助、調理員の検便実施に係る助成。	©		1	
139	3 ワーク・バライスの 推って 事 市 な 報 市 女性 進 計 画)	域活動 への参 画の促	えた政策・ 方針等の	②地域活動への参加促進 自治会や小学校区まちづの協議会 などの地域活動の場に、性別・世代 を問わず誰むが参加しやすい環境を つり、地域懇類解決に向けた政策・ 方針等の策定に多くの市民が関われ るよう、推進します。また、これらの団 体等の活動を支援するとともに、連携 及び協働創出を推進します。	まちづくり協働推進課	①ななは市内民協協事務例 学学院高市区市区市区市区市区市区市区市区市区市区市区市区市区市区市区市区市区市区市区	A		・なは市民協働大学・大学院を実施 ・毎月の自治会長会定例会の場での情報共有 ・各小学校区まちづい協議会の定例会等の場での情報 共有 ・各種講座(プレゼンテーション講座、ファシリテーション 講座、企画づい講座など)を実施 ・NPO法人や市民活動団体への会議室貸出、支援ブー ス・事務室貸出	0		•	
139	3 ワーク・ ライフ・バ ラン 進 市 大進 市 大進 市 大進 計 間 間 計 画)	(3)地 域活動 への参 画の促	割分担意	【再掲】②地域活動への参加促進 自治会や小学校区まちづくり協議会 などの地域活動の場に、性別・世代 を問わず、誰もが参加しやすい環境 をつくります。また、これらの団体等の 活動を支援するとともに、連携及び協 働創出を推進します。	まちづくり協働推進課	①学大学の ・ では、 ・ では、	A		・なは市民協働大学・大学院を実施 ・毎月の自治会長会定例会の場での情報共有 ・各小学校区まちづい協議会の定例会等の場での情報 共有 ・各種講座(プレゼンテーション講座、ファシリテーション 講座、企画づい講座など)を実施 ・NPO法人や市民活動団体への会議室貸出、支援ブー ス・事務室貸出	0		•	
140	3 ワーク・バラインスの 推市市権 (計画)	域活動への参画の促	③地域活動におけるリーダー 支援	◎地域活動を担うリーダーの養成 市民活動・生涯学習の場において、那覇市、関係団体、NPOなどが 行う、地域活動を担うリーダーの育成 事業を支援します。	まちづくり協働推進課	なは市民活動支援 センター講座事 業、なは市民協働 大学・なは市民協 働大学院	A		・各種講座(プレゼンテーション講座、ファシリテーション 講座、企画づくり講座など)を実施 ・なは市民協働大学・大学院を実施	0		1	
141	3 ワーク・バ ライフ・バ ランとの 推 市 て 番 市 躍 推 計 画)	域活動への参画の促	番り アナンノナ	◎地域活動を担うリーダーの養成 市民活動・生涯学習の場におい 市民活動・生涯学習の場におい 行う、地域活動を担うリーダーの育成 事業を支援します。	生涯学習課	社会教育団体等への支援	A		那覇市補助金等交付規則により、各社会教育団体へ那覇市生涯学習振興費補助金を交付。 【社会教育団体】 那覇市PTA連合会 那覇市女性連合会 那覇市方とも会育成連絡協議会 那覇市青少年健全育成市民会議 那覇青青少年健全育成市民会議	0		1	
142	3 ワーク・バライスの サ進(東市 大進(新 大 大 大 大 大 大 大 大 ス の 大 大 ス の 大 大 ス の 、 大 、 大 、 大 、 大 、 大 、 大 、 大 、 大 、 大 、	(3)地 域活動 への参 画の促	動におけ	●地域活動を担うリーダーの養成 市民活動・生涯学習の場において、那覇市、関係団体、NPOなどが行う、地域活動を担うリーダーの育成 事業を支援します。		食生活改善推進 員活動	A		(1)登録人数:33人 (2)健康料理教室:4回 (3)エブロンシアター:5回 (4)食生活展:10回 (5)定例会:8回	©		1	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
143	3 ワーク・ ライフ・バ ランスの 推進 女性 活躍推進 計画)	域活動 への参 画の促	③地域活 動におけ るリーダー 支援	◎女性の視点も取り入れた「まちづくり」の推進 性別を問わず、まちづくりに関する 活動をしているNPOや市民団体で 活動する市民を人材リストに登録し、 関連する審議会や委員会等、情報 を提供していきます。また、これらの 団体等の活動を支援するとともに、連 携及び協働創出を推進します。	まちづくり協働推進課	①人材データバンク事業、②関係機関・団体との連携 ③那覇市協働によるまちづくり推進審議会の開催	A		・人材データバンク事業により、ボランティアとボランティ アを求める団体のマッチングを実施 ・協働によるまちづり推進審議会を5回実施し、助成金 交付団体を選定した	0		1	
144	4 あらゆる 分野への 女性推覇 ボー 女性進 が性進計 画)	策・方	等への女 性の参画 推進	②那覇市審議会等委員への女性登 用促進 男女いずれか一方の委員の割合が 40%未満にならないようにすることを 目標とし、女性委員ゼロの審議会等 の解消に努めます。	平和交流• 男女参画課	那覇市審議会等 委員への女性登 用促進要綱の推 進	A		・要綱に基づき、各審議会の女性登用率の達成状況に ついて意見書を出した。その際、充て職にとらわれない 委員選定を行うよう意見書へ追記。	©		1	
145	4 あらゆる 分野への 女性推顕市 女性進 (那性進計 世進計 画)	策・方定の場合	性の参画 推進	◎「那覇市環境基本条例」の理念に 基づき、女性の視点を入れた「まち づけ」の計画や実施 環境問題全般への取組において、 企画段階から女性の意見を取り入れ ることができるよう、推進していきま す。	都市計画課	都市計画審議会、 景観審議会、都市 デザイン・アドバイ ザーへの積極的登 用	В	都市計画審議会及び景観審議 会では建築や土木など専門分 野における女性委員の人選に 苦慮している現状である。	・都市計画審議会において多岐にわたる分野から委員 16名中、女性6名。 ・景観審議会において、色彩及び伝統工芸の専門家と して意見を伺った。委員14名中、女性3名。都市デザインアドバイザー委員6名中、女性1名。	0		1	
146	4 あらゆる 分野性の 大野性の 選 の 大大性 大性 大性 大性 大性 大性 大性 大性 大性 大性 大性 大性 大性	策・方 針決への女性	性の参画	◎「那覇市環境基本条例」の理念に基づき、女性の視点を入れた「まちづり」の計画や実施 環境問題を般への取組において、 企画段階から女性の意見を取り入れることができるよう、推進していきます。	環境政策課	環境基本条例第 22条により設置された「那覇市環境審議会」での女性委員の登用	A		委員11名中3名	©		1	
147	4 あらゆる 分野への 女性の 選推覇活計 女性進 (那性進 (那性進)	策・方定の場合	おける女 性管理職 の上への 取組の促 進	◎女性職員の政策決定過程への参 國を促進する 本市の政策立案に大きく関わり、責 任のある立場に立つ管理職への積極 的な女性登用及び女性登用率を高 めるため、男女平等の視点に立った 意識啓発につながる情報提供や問 知活動、人材育成のための学習プロ グラムや研修などを実施します。	平和交流• 男女参画課	職員研修、情報収集・提供	A		・センターだより337号(4月号)において、本市女性職員 の管理職登用割合等を掲載。 本市の男女共同参回事業概要において、女性管理職 登用率の推移を掲載。	0		1	
148	4 あらゆるの活をできるのが、 4 あ野性のの活をできるのでは、 4 ないできます。 4 ないできません。 4 ないできまた。 4	(策・) ・) ・) ・) ・) ・) ・) ・) ・) ・) ・) ・) ・) ・	おける女職卒の 向上への促 連	意識啓発につながる情報提供や周 知活動、人材育成のための学習プロ グラムや研修などを実施します。	人事課	①職員研修(派遣 研修を含む)、② 主査・主幹級を含 めた積極的な登用	A		①新採用職員前期研修(男女共同参画社会とは)にて 講義実施。 ②県外派遣研修(女性リーダーのためのマネジメント研修)へ1人派遣	©		1	
149	4 あらゆる 分野のの 女性進 (那覇活躍 女性進) 女性進計 動 () 世 (策・方 針決定 の場へ	員•役職	●女性の人材育成の推進 あらゆる分野における女性の政策 決定過程への参画を促進するため、 人材育成のための適切な学習・訓練・研修機会を確保します。また、国 内外の女性の政治や社会への参画 の実態や女性活躍を推進する制度 などの情報を収集し、提供します。	平和交流• 男女参画課	那覇市男女共同 参画研修参加費 補助金、関連図書 や資料・情報の提 供、広報・周知	A		・那覇市男女共同参画研修参加費補助事業について、 センターだより338号へ掲載し、情報提供を行った。 ・345号では、海外研修に参加した市民の研修レポートを 掲載した	0		1	
150	4 あらゆる 分野への 女性推 覇活計 世進 計 画)	策・方 針決への女性	③女性役 員・役職 等リー ダーがい る企業・団 体への 様	◎女性管理職・リーダーの人材育成 支援 あらゆる分野における女性の政策 決定過程への参画を促進するため、 人材育成のための適切な学習・訓 練・研修機会を確保します。	商工農水課	女性管理職・リー ダーの人材育成関 連情報の提供	E	周知依頼等がなかったため未実施。		-		•	
151	4 あらゆる 分野への 女性推覇活計 世進計 画)	策・方定の場合	員・役職 等リー ダーがい る企業・団	②女性の政策方針決定過程への参 画を推進するための情報の収集と提供 世界・国内の女性の政治や社会へ の参画の実態や女性活躍を推進する制度などの情報(書籍、資料等)を 収集し、市民の利用に供します。	図書館	関連図書や資料・ 情報の提供	A		結婚・出産等でライフステージが変わっても女性の活躍を推進するためには、男性との協働が不可欠であることから、男性の育児参加(イクメン)やワークライフバランスに関する図書資料の購入及び展示紹介を実施した	0		2	・引き続き女性センター等の 関連施設から、女性の活躍を 推進する制度や情報(書籍、 資料等)を収集し、特集展示 を実施する。
1	4 あらゆる 分野への活躍推覇市 女性進計画)	策・方	③女性役 員・役職 等リー ダーがい る企業・団 体への支 援	【再掲】②意識・実態調査による実態 把握・施策展開 男女共同参画に関する市民・事業 所の意識・実態調査を定期的に実施 し、市民並びに事業所の実態把握と ニーズに合った施策展開を図ります。	平和交流•	男女共同参画に 関する市民・事業 者の意識・実態調 査(5年ごと)	D	次期計画策定前(R9)に実施する		-	次期計画策定前(R9)に実 施する	1	
152	4 あらゆる 分野への活躍推覇市 女推進計画)	策・方 針決への女性	④女性の 政治への 参画促進	②女性議員を増やすための環境づくり り 女性議員の割合を高めるための意 議啓発講座やシンポジウム等の開 催、女性の政治参画に関する国内外の情報を収集し、情報提供や広報・ 周知活動を促進します。	平和交流• 男女参画課	センター講座やシンポジウム等の開 催、情報提供、広 報・周知	A		・センターだより340号にて、男女格差(ジェンダーギャップ)指数ランキングを掲載。 ・市HPにて、地方公共団体の議会の議員に占める女性の割合などを見る事ができる「市町村女性参画状況見える化マップ」について掲載。	0		1	
153	4 あらゆる 分野への活 曜推覇市 は 変性進 (那野活計 単進計	策・方定の場合	④女性の 政治への 参画促進	◎政治分野における男女共同参画 推進への取組の推進 2018 (平成30) 年5月に施行された 「政治分野における男女共同参画の 推進に関する法律」(令和3年改正) に基づき、庁内関係部署へ、クオー 夕制や家庭生活との両立支援のため の環境整備等の情報の提供を行い、 必要な施策の策定や実施に向けた 取組への働きかけを行います。	平和交流• 男女参画課	情報提供、広報・ 周知	В	「政治分野における男女共同参 画の推進に関する法律」の2021 年改正に伴い自治体が新たな 対応を行うことが求められている 事項について、庁内関係部署と 情報共有を行った。		-	国の調査研究資料等をとお して取組時事例を関係部署 と共有する	•	
154	4 あらゆる 分野の 大性 推覇 活計 画)	策・方定の大学	⑤男女共 同参画に 関する総 合的な情 報発信	◎男女共同参画関連施策等の総合的な情報発信 なは女性センターのWebサイトやセンターだより等の情報発信に関する広報等を強化・拡充します。	平和交流• 男女参画課	年に1回、市広報 紙「なは市民の友」 に特集記事を掲載	A		市広報誌の「なは市民の友」にて特集記事は掲載していないが、SNS(Instgram)を含め、なは女性センターだより等で講座情報や、男女平等週間などについて情報発信を行った。	0		1	
155	4 あらゆる 分野への活躍推覇市 女性進計画)	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	同参画に 関する総	◎男女共同参画関連施策等の総合 的な情報発信 なは女性センターのWebサイトやセンターだより等の情報発信に関する 広報等を強化・拡充します。		年に1回、市広報 紙「なは市民の友」 に特集記事を掲載	A		広報なは市民の友において、毎月「なは女性センター」 の枠を設け広報している。 ピンケット沖縄などのイベントを取材し、写真を広報紙 等の男女共同参画に関する施策記事に活用し情報発 信している。	0		1	
156	4 あらゆる 分野への活 強性進 (那覇活声 女性進計 重)	(2)男 女均等 な雇用 機会と	①男女雇 用機会均 等法報・啓 発		男女参画課	センター講座・研修・シンポジウム 等、情報提供、広 報・周知	В	・市HPにて、女性活躍推進法 に基づくえるほし認定を受けた 企業を掲載		-	男女雇用機会均等法や女 性活躍推進法等の理解を 深めるため情報発信を検討 する	•	
157	4 あらゆる 分野への活 性進 (那性進 大進 (那大進 大進 大進 大進 大進 大進 大進 大進 大進 大進 大 大 大 大 大	(2)男 女均等 な雇用 機会と	用機会均	◎事業所における労働関係法令遵 守の実態把握 事業所における労働関連法令の遵 守の実態を把握するとともに、関係法 令の周知徹底を図り、制度導入につ いて関係機関と連携を図りながら啓 発に努めます。		男女共同参画に 関する市民・事業 所の意識・実態調 査(5年ごと)、情報 提供、広報・周知	D	次期計画策定前(R9)に実施する		-	次期計画策定前(R9)に実 施する	1	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する 効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
158	4 あらゆる 分野への活 躍推覇市 女性進 (那覇活躍 推進計画)	(2)男 女均等 な雇用 機会と	働・同一 賃金制度 への意識 啓発備へ	②パートタイム労働者に対する、社 会保障制度の周知や特遇改善に向 けた意識啓発・体制整備への支援 適切な労働条件の確保をび福利 厚生の充実など、雇用管理の改善を 図るための必要な措置を講ずるよう、 法の遵守及び啓発に努めます。	平和交流• 男女参画課	センター講座、情報提供、広報・周知	C	他業務を優先して行った		_	企業向け広報を計画する 支援策の先進事例の収集 を行う	1	
159	4 あらゆる 分野への活躍 推覇市 女性進 (那性)	(2)男 女均等 な雇用 機会と	リノ アザイ	◎女性の就業・起業への支援 女性が、出産や育児などで一時的 に就労の場を離れていても、再就職 を望む場合に就労支援や技術習得 のための講座の実施、また、起業に 際しての情報提供や講座等を実施します。	商工農水課	なはし創業・就職 サポートセンター 運営事業	A		・就労や技術習得支援として、「就職活動の基本」や「応募書類の書き方」「面接実践対策」「求人の探し方」といった就職活動の基礎となるものや、「就活メイクのポイント」といった女性の社会復帰にも活用できるセミナーを開業支援として、「確定申告セミナー」「資金調達の方法」「SNS戦略」「ビジネスプランの作り方」等のセミナーを開催するとともに各支援機関の情報提供も実施。	©		•	
160	4 あらゆる 分野への 女性の活 躍推覇市 変性進計 重)	(2)男 女均 な雇用 機会と	ライフス テージに あったキャ リアデザイ ンの支援	◎生徒・学生への生涯設計、男女共同参画の理念に基づく職業意識の 序発 男女共同参画の視点に立って、生徒・学生一人ひとりの勤労銀や職業 親を育て、自分自身の将来を展望できる力をつけるためのキャリア教育を 推進します。	商工農水課	①なはし創業・就職サポートセンター運営事業 ②のなは産業支援を事業 支援事業 次 第 那覇市ITインキュペート施設運 資・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A		①~③未実施。 ④小中学生キャリア教育事業 ・市内小中学校8学年、984名に対し教育プログラムを実施。 ・職業体験イベントを2日間実施し、体験児童数1,618 人。	©		•	
161	躍推進 (那覇市 女性活躍	(3)多 様で柔 軟な働 き方・就	①女性の 就業・起 業・再就	②女性の職業選択肢を広げるため の幅広い情報提供の強化 女性があらゆる分野の職域に進出 できるよう、国内外の取組についての 情報の収集・提供に努めます。 また、関係機関と連携しながら、広く 市民・事業所への周知啓発活動を実 施します。	平和交流• 男女参画課	情報収集•情報提 供	A		・8月10日(土)講座「「もろさわようこ 追悼シンポジウム」 ~もろさわが沖縄で育んだ「志縁」~」	©		•	
159	4 あらゆる 分野性推顕 大雄 大雄 大雄 大雄 大雄 大雄 大雄 大雄 大雄 大雄 大雄 大雄 大雄	(3)多 様で柔 軟な働 き方・就		【再掲】②女性の就業・起業への支援 女性が、出産や育児などで一時的に就労の場を離れていても、再就職を望む場合に就労支援や技術習得のための講座の実施、また、起業に際しての情報提供や講座等を実施します。	商工農水課	なはし創業・就職 サポートセンター 運営事業	A		・就労や技術習得支援として、「就職活動の基本」や「応 募書類の書き方」「面接実践対策」「求人の探し方」と いった就職活動の基礎となるものや、「就活メイクのポイ ント」といった女性の社会復帰にも活用できるセミナーを 開催。 ・	©		•	
162	4 あらゆる 分野への 女性の 選 が 性 選 が 性 選 が 性 進 ・ 大 性 の だ れ り で り 他 り 他 り 他 り も 性 も も も も も も も も も も も も も も も も し も し	(3)多 様で柔 軟な働 き方・就	②高齢者 への就業 等支援	②高齢者の社会参画の促進及び就業等自立の促進 高齢者が、積極的に社会参加して、生きがいを持って自立した生活を送ることができるよう、趣味・文化活動、生涯学習及び発表の場・交流機会の充実などの活動を活かした就業等自立促進を支援、経済的安定が図れるようにします。		なはし創業・就職 サポートセンター 運営事業	A		中高年の参加者の関心が高い「介護」に関する仕事紹介セミナーや、年齢に対する不安感をもつ方に寄り添った内容の相談対応を行った。	©		•	
163	4 あらゆる 分野 で の 活 ない で の 活 ない で の 活 で 性 職 ボー は で 性 進 前 に す 性 進 画)	(3)多 様で柔 軟な働 き方・就	②高齢者 への就業	②高齢者の社会参画の促進及び就 業等自立の促進 高齢者が、積極的に社会参加して、生きがいを持って自立した生活を 送ることができ持って自立した生活を 送ることができなうう。趣味・文化活動、生涯学習及び発表の場・交流機 会の充実などの活動を活かした就業 等自立促進を支援し、経済的安定が 図れるようにします。	ちゃーがん じゅう課	老人 福祉センター・老人 福祉センター・老人 悪の家事事事業 大き、地人クランカあいデオーが かいかい アント 大き 大き できない 大き 大き できない かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かい	A		・老人福祉センター・老人憩の家事業 利用者数(延べ人数):末吉18,842人、壺川39,765人、小 禄22,201人、識名16,183人、辻11,650人、安謝9,831人、 金城18,634人、合計137,106人 ・福祉バス運行事業 延べ利用者数21,642人 ・老人クラブ助成金 13団体に上限40,000円を交付(合計520,000円)	©		•	
164	4 あらゆる 分野への 女性の進 (那年市 女性進 (非野市 女性進計 画)	(3)多 様で柔 軟な働 き方・就	守文按	◎高齢者の雇用の促進 高齢者が協働、共助しあい、就業 を通して生きがいづくりや社会参加を 図る公益財団法人シルバー人材セ ンターに対し、事業補助や相談指導 等を行います。	ちゃーがん じゅう課	シルバー人材センター運営補助	A		那覇市シルバー人材センターの事業運営に対し補助金 を交付 令和6年度実績 11,704,000円	©		•	
165	4 あらゆる 分野への 女性の進 (那報活市 女性進 (推進計 画)	(3)多 様で柔 軟な働 き方・就	守义恢	◎若者と高齢者の世代間交流と協 傷の支援 高齢者を、常に支えられる立場として位置づけるのではなく、他の世代と とむに社会を支える重要な一員として 考え、世代を超えた交流・協働を図り ます。保育園児やこども関児と高齢者 との交流を促進します。	こども教育 保育課	地域ふれあいデイ サービスへの場提 供・交流、お招き 会等の関行事交 流	A		地域ふれあいデイサービスへの場提供・交流、お招き会 の実施	0		•	
166	4 あらゆる 分野への活躍推覇市大進 (那性進計画)	(3)多 様で柔 軟な働 き方・就	②高齢者 への就業 等支援	②若者と高齢者の世代間交流と協 例の支援 高齢者を、常に支えられる立場として位置づけるのではなく、他の世代と とむに社会を支える重要な一員として 考え、世代を超えた交流・協働を図り ます。保育園児やことも関児と高齢者 との交流を促進します。	福祉政策課(総合福祉センター)	那覇市社会福祉 協議会運営の金 城老人憩の家、金 城児童館、ボラン ティアセンター等 における高齢者や 児童・生徒等の交 流事業	A		①かなぐすく地域福祉まつり開催(R6年11月16日)	©		•	
167	4 あらゆる 分野への 女性進 (那覇活計 女性進 (重重)	(3)多 様で柔 軟な働 き方・就	③障がい 者への就	◎障がい者の社会参画の促進及び 就業等自立の促進 障害者自立支援法の施行により、 福祉サービスの提供主体が市町村に 一元化され、あわせて、一般就労へ の移行推進についても市町村事業と なったため、障がいのある方が積極 的に社会参加して、生きがいを持っ て自立した生活を送ることができるよう、関係機関と連携し、就労機会の拡 大や福祉サービスの充実と利用促進 を図り、社会的環境整備に努めます。	障がい福祉 課	①障がい者就労支援事業、②障害福祉サービス等給付事業 ③移動支援事業	A		①障がい者の就職支援、職場定着支援を図るため、 ジョブサポーターの派遣及びジョブサポーター養成研修 講座を実施した。 ②那覇市障がい者自立支援協議会や、その下部組織 である各ワーキングの場において、関係機関と連携を 行った。また、卒業を控えた特別支援学校に通り児童の 保護者を対象に、卒業後の障害福祉サービス利用につ いての説明会を実施した。 ③公共交通機関の利用が困難な重度の障がいのある 方に対し、リフト付きバスで移動支援をおこなった。	©		•	
133	4 あらゆる 分野への 女性推 領 (那性 新市 な 推 第 計 重 前 (那性 通 前 の が の が の が の が り の も り の も り を り の も り も り も り も り も り も り も り も り も り	(3)多 様で柔 軟な働 き方・就	③障がい	【再掲】②摩がい福祉サービスの充実促進 障がい福祉サービスの利用促進を 関ることにより、介護者の負担を軽減 し、日常生活・社会参加を支援する ため、各種サービスの内容・情報や 申請方法等について、広ぐ市民への 広報・周知に努め、必要な方には窓 すた、さまざまな障がいて合った周 知方法について、他自治体の取組を 参考に、導入について検討します。	障がい福祉課	障害福祉サービス 等給付事業、情報 提供、広報・周知 広報・周知方法の 検討	A		障がいのある方やその家族が利用できる、福祉の制度 やサービスについて記載している「障がい福祉のしおり」 を窓口にて配布している。また、そのしおりをホームペー ジにも掲載している。	©		•	
104		(3)多 様で柔 軟な動 き方・就 労の促	④優良企 業への支 援	【再掲】②優良企業の支援制度の検 計 先進的な取組を行っている企業の 支援につながる施策や評価制度等の 導入を検討します。	The San She had	支援策や評価制度の導入に向けた調査・検討、情報収集	С	他業務を優先して行った		-	情報収集を行う	1	
168	4 あらゆる 分野への 女性の活 躍推覇市 女性活 推進計 画)	(3)多 様で柔 軟な 動き方・就 労の促		【再掲】②優良企業の支援制度の検 計 先進的な取組を行っている企業の 支援につながる施策や評価制度等の 導入を検討します。	法制契約課	総合評価落札方 式等企業の技術 力を評価する入札 制度において、女 性技術者の雇用を 実施している企業 への加点の検討等	A		8件の総合評価方式による入札において、女性及び若 手技術者を配置予定の事業者へ技術評価点の加点を 行った。	©		1	
169	5 ないの 最大 ないの ないの ないの でで のの でで のの でで のの でで のの でで でで	ゆる暴力の根	①女性に 対するあ らゆる暴 力の根絶	◎「DV防止法」の周知徹底・意識 啓発 なは女性センターでは、DVなどの あらゆる暴力の根絶のため、市民へ 意識啓発を図るための情報提供・請 座等(加書者にも被書者にも、修観 者にもならないための予防のプログラ ムなど)を充実させます。	平和交流・ 男女参画課	情報提供・広報・ 周知、センター講 座	A		・7月20日(土)講座「「思春期」のこどもに伝える親しい人との関係づくり」 ・2月1日(土)講座「「デジタル性犯罪について知ろう!!~被害を未然に防ぐための実例と知識~」	©		•	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
170	5 ないの 最いいの 市等暴止害に基 が被援 基 りのび 支 す計	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	対するあ らゆる暴	◎DV加害者への再発防止にむけた取組 DV加害者への再発防止に向けた 情報の収集・提供に努めます。	平和交流・ 男女参画課	情報提供	A		・DV被害者支援のための庁内ネットワーク会議を開催。 ・更生保護法人がじゅまる沖縄主催の「DV防止について考える講座」の案内。	0		•	
171	5なび覇者の防被援を画象いく市等暴止害に基りの会那偶らのび支す計	(1)あら ゆる暴 力の根	①女性に 対するあ	●なは女性センターの機能拡充と運用の改善 用の改善 男女共同参画社会の実現を目指 す本市の活動拠点として、また、女性 の地位向上とといて、タイパーシティ (多様性の受容)を推進する役割を 担う施設として、なは女性センターの 機能拡充を図ります。		相談室(ダイヤルうない)、センター講 を、DV被害者を 援のための庁内 ネットワーク会議 ストップ・DV情報 提供、各関係機関 との連携	A		・1月31日(金)に庁内ネットワーク会議を実施。 ・2月1日(土)講座「デジタル性犯罪について知ろう!!〜 被害を未然に防ぐための実例と知識〜」 ・若年近産婦支援関係課連絡会、DV(配偶者間暴力) 防止について考える講座 他 多数の関係機関会議へ 出席し連携体制を確認	©		•	
172	5なづ覇者の防被援基)の会那偶らのび支す計	ゆる暴力の根	対するあ	◎若年被害者に対する支援 公的機関・施設や民間支援団体と 連携し、アウトリーチから居場所の確 係、公的機関や施設へアプローチを 行う仕組みを検討します。	平和交流・ 男女参画課	相談室(ダイヤルう ない)、法律相談	A		・「ダイヤルうない」にて9時~17時(月曜~土曜)の間、電話相談を受けている。必要に応じて、同行支援を行っている。。 ・希望者には、毎月1回の法律相談を実施している(4月、12月を除く)。	©		•	
173	5 ないのでである。 暴力社ののでは、 ないのでである。 ないのでである。 ないのでである。 ないのでである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 はいのである。 ないのでのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのでのである。 ないのでのである。 ないのでのである。 ないのでのである。 ないのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので	(1)あら ゆる暴 力の根		◎ストーカー行為等への対策の推進 ストーカー行為は、それ自体、被害 者の生活の平穏を害する行為である ため、被害者が早期に相談できるよう 必要な措置を講じ、警察等関係機関 と連携して迅速な対応・支援に努めま す。	ハイサイ市民課	住民基本台帳事 務における支援措 置	A		ハイサイ市民課に支援措置担当職員を配置し警察等関係機関と連携して迅速な対応・支援に努めている。	©		•	
174	5なび朝者の防被援基) 最大社の の会那偶らのび支 は は を は と は と は と は と と は と と は き は と と り の で う の で う と う と う と う と う と う と う と う と う と う	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	①女性に 対するあ らゆる暴 力の根絶	◎ストーカー行為等への対策の推進ストーカー行為は、それ自体、被害者の生活の平穏を害する行為であるため、被害者が早期に相談できるよう必要な措置を講じ、警察等関係機関と連携して迅速な対応・支援に努めます。	全課	①市政相談、②特別相談(法律相談等)	A		①市政相談 相談者より聞き取りを行い関係課または関係機関へ繋げた。 ②特別相談 弁護士との相談を月〜金曜日の14:00〜16:30に実施。 なやみごと相談(偶数月1回10:00〜12:00)、人権相談 (月1回10:00〜12:00)を実施。	©		1	
175	5なづ覇者の防被援を基) 暴力社別・配子を が、市等暴止害に基 が、大きに基 が、できるが、大きに を を が、大きに を を は を は を は を は を は き に き は き に き は き は き は き は き は き は き	(1)あら ゆる暴 力の根	らゆる暴	◎外国人の人権侵害につながる問題への取組、相談窓口の設置 期への取組、相談窓口の設置 外国人を含めた市民の相談窓口にて、必要な関係機関へつなぎ、関連情報の提供を行います。	市民生活安全課	①市政相談 ②特別相談(法律 相談等) ③外国人相談	A		①市政相談 相談者より聞き取りを行い関係課または関係機関へ繋げた。 ②特別相談 弁護士との相談を月~金曜日の14:00~16:30に実施。 なやみごと相談(個数月1回10:00~12:00)、人権相談 (月1回10:00~12:00)を実施。 ③外国人相談 通訳士2名を配置し、情報提供及び相談を月~金曜日の9:00~17:00に実施した。	©		•	
176	5なづ覇者の防被援る画の会那偶らのび支す計	(1)あら ゆる暴 力の根	対するあ らゆる暴	◎外国人の人権侵害につながる問題への取組、相談窓口の設置 外国人向けの相談窓口について、 調査・研究し、設置の可否を検討します。あわせて、関連情報の収集・提供を行います。	平和交流・ 男女参画課	相談窓口の設置 検討・情報提供 ※令和2年度市民 生活安全課にて外 国人相談窓口を 設置			進捗報告	示要			
177	5 なび間等 暴いりでである 最かりでである。 からなが、 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	①女性に 対するあ らゆる暴 力の根絶	●被害者への支援強化 DV・ストーカーなど、あらゆる暴力 で悩んでいる配偶者等(外国人合む) の相談を受け、情報提供を行い、民 間のシェルターや女性相談所、警察 などの関係機関等と連携して支援を 行います。	保護管理課	女性相談所、各関係機関との連携、 DV被害者支援の ための庁内ネット ワーク会議	A		沖縄県女性相談支援センターや警察署、NPO法人を 含めたその他関係機関等と連携し、支援を行った。	©		•	
178	5 ないが、 最いなり、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	(1)あら ゆる暴 力の根	対するあ	②若年被害者に対する支援 公的機関・施設や民間支援団体と 連携し、アウトリーチから居場所の確 保、公的機関や施設へアプローチを 行う仕組みを検討します。	平和交流・ 男女参画課	相談室(ダイヤルうない)、センター講座、DV被害者支援のための庁内 ネットワーク会議、ストップ・DV情報 提供、各関係機関 との連携	A		・若年妊産婦支援関係課連絡会、DV(配偶者間暴力) 防止について考える講座 他 多数の関係機関会議へ 出席し連携体制を確認 ・「ダイヤルうない」にて9時~17時(月曜~土曜)の間、 電話相談を受けている。必要に応じて、同行支援を行っ ている。 ・希望者には、毎月1回の法律相談を実施している(4 月、12月を除く)。 ・1月31日(金)DV被害者支援のための庁内ネットワーク 会議実施	©		•	
179	5 ないのは 最いいの 市等暴止害に基 が被援を 動り がですす計	(1)あら ゆる暴 力の根	に対する	②専門的・総合的な相談支援機能 の充実 職員の資質向上のため内外の研修 機会を活用するとともに、関係機関と の連携を進め、子育で家庭に対する 専門的・総合的な相談支援機能の充 実を図ります。	(こども家庭 センターな	子ども家庭総合支 援拠点事業、那就 前要保護、那就 策地域協議会、関 係機関との連携強 化	A		家庭相談員、担当職員で県や関係機関が実施する児 童虐待防止関連の研修を受講し、児童虐待防止にかか る知識を深め、支援に活かしている。	©		•	
180	5なび覇者の防被援基の分表・14は(配外の会事の)を表しましまでは、一次のでです。 おいい かんき 関本の かんき 関本の かんき はいい かんき はい かん はい かんき はい はい かんき はい はい かんき はい	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	②子ども 12.74-1-7	◎児童虐待の早期発見、適切な支援体制の確立 意識啓発等、児童虐待防止のための取組を推進するとともに、市民等から情報提供を受け、支援の必要な子どもや家庭を早期に発見して適切な支援が迅速に行われるよう、関係機関との連携体制の充実を図ります。		子ども家庭総合支 援拠点事業、那覇 市要保護児童対 策地域協議会、関 係機関との連携強 化	A		11月の「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」において、本庁舎でのバネル展示、市民の友やHPへの掲載等を通じ、虐待の影響や虐待発見時の早期の通報について広報啓発を実施。 また、関係機関(学校、民生委員等)を対象に虐待防止に関する講義を実施し、連携の必要性について周知を 図っている。	©		•	
181	5 なづい 弱者の 防被援 基) かくり (市等 素 止害 に基) を を で で 支 す 計	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	③高齢者に対するあらゆる暴力の根絶	◎高齢者への虐待についての情報 提供・相談体制の充実 高齢者虐待の疑いがある場合は、 必要に応じ、高齢者保護のための適 切な措置を請じます。また、養護者 (現に高齢者を擁護している者)に対 する支援も行います。	ちゃーがん じゅう課	①市内18カ所の地域包括支援センターでの総合相談 支優に変換を変換を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	A		①地域包括支援センターやちゃーがんじゅう課での総合 相談支援 ②高齢者虐待・予防の周知・啓発 ③関係機関との連携等	©		•	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する 効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
182	5なび覇者の防被援る画 最いり市等暴止害に基) の会那偶らのび支す計	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	者に対す るあらゆる 暴力の根	◎障がい者への虐待の防止 障がいのある人への虐待防止のため、関係機関の連携や削を構築する とともに、虐待対応の窓口となる、那 覇市障がい者虐待防止センターを中 心に、円滑な支援を行います。	障がい福祉課	権利擁護推進事業、障がい者への 暴力予防の周知 身発、関係機関と の連携	A		①緊急一時保護を実施することができる事業所の確保 及び実際の受入れ対応を行った。 ②12/3~12/9の障害者週間にあわせて、虐待防止法に 関するパンフレットを庁内ロビーにおいて設置した。 ③個別事案に対応するにあたり那覇市障がい者権利 擁護ネットワーク会議」を開催した。	©		•	
183	5 ないのは 最社の るいでは で るいで の の 会 の の で を を を を を を を を を を を を を を を を を	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	性を生き る人に対 するあらゆ	◎多様な性を生きる人のための人 権侵害への相談窓口の散置、意識 啓発活動 性的マイルティを含め、さまざまな ケースを認識し、その対応について 取り組みます。 また、多様な性を生きる人の人権尊 重についての意識啓発に努めます。	平和交流・ 男女参画課	相談室「ダイヤルうない」、センター講座、情報提供、広衛報、性の多様相を理解するための図書の収集・提供	A		・「ダイヤルうない」にて9時~17時(月曜~土曜)の間、 電話相談を受けている。 ・貸出図書として性の多様性に関する書籍を購入。	©		•	
184	5ないの会那 場社が(別配等 を がでいる。 の会が のの会が で を を を を を を を を を を を を を を を を を を	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	性を生き る人に対 するあらゆ る暴力の 根絶	②多様な性を生きる人のための人権侵害への相談窓口の設置、意識 啓発活動 小・中学校における、多様な性を生きる人の人権尊重についての教育や 意識路発活動を実施します。 また、学校内で相談できるような体制づくりを推進します。	学校教育課	性の多様性を含め た人権教育、教職 員研修、関連団 の情報収集・提 供、相談体制づくり の推進	A		学校内で相談できるような体制をつくるため、各種研修協議会等で時宜を得た教育相談の実施等について周知した。学校では、教育相談週間や定期的なアンケート等を実施した。	0		•	
185	5 なびの 最れいの 一条 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	ラづく、イアに基種 メディアああん おけるあ権 はなると	◎インターネットやSNS等における 人権侵害根絶への取組 インターネットやSNS等における人 権侵害の被害防止や啓発活動、学 習機会や情報の提供および相談対 応等の支援、関係機関との連携に努 めます。		センター講座、情報提供、相談対応	A		・2月1日(土)講座「デジタル性犯罪について知ろう!!~ 被害を未然に防ぐための実例と知識~」 ・ダイヤルうないでの相談対応	©		•	
186	5なび覇者の防被援る画 暴いり(市か)及者関本 力社(配か)及者関本	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	タイ、各種 メディアあら おけるあ権 はまの	人権できば配いいない。 インターネットやSNS等における人権侵害の被害防止や啓発活動、学 習機会や情報の提供および相談対 広等の主義・関係機関トの連携に対	学校教育課	校長連絡協議会・ 教頭連絡会・生徒 指導主事連絡協 議会での情報提供	A		各種研修・協議会等で各学校への広報周知を行った。	©		•	
187	5なび覇者の防被援る画象いり、前等暴止害に基りの会那個らのび支す計	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	力・DV・ストーカー行 為等防止 の意識づ	②あらゆる暴力の根絶を図るための 意識啓発の充実 性暴力やDV、ストーカー行為など の根絶のため、市民へ意識啓発を図 り、より理解を深めてもらうための講座 の実施、情報提供、広報周知、図書 の提供等に努めます。	平和交流・ 男女参画課	センター講座、情報提供、広報・周知、図書の提供、 国書の提供、 図書の提供、 の提供	A		・7月20日(土)講座「「思春期」のこどもに伝える親しい人との関係づくり」 ・2月1日(土)講座「デジタル性犯罪について知ろう!! ~ 被害を未然に防ぐための実例と知識~」 ・市内公立全中学校を対象に思春期プログラムを実施した。	©		•	
188	5なび覇者の防被援る画泉いり市等暴止害に基)の会那偶らのび支す計	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	シュアル・ ハラスメン トや他のあ らゆるハラ スメント防 止への意	◎あらゆるハラスメント防止のための 意識啓発の充実 セクハラやマタハラ、パワハラ、SO GIハラスメント等、あらゆるハラスメントの根絶に向け、市民・事業所への意識啓発を図り、より理解を深めてもらうための講座の実施、情報提供、広報 周知、図書の提供等に努めます。		センター講座、情報提供、広報・周知、図書の提供、 思春期プログラムの提供	A		・ハラスメントに関連する書籍を購入及び貸出。 ・市内公立全中学校を対象に思春期プログラムを実施 した。	©		•	
189	5なび覇者の防被援る画泉いりでは悪いの会がである。 最近の大学をはまに基りの会ができまれば、一般のでは、 をはいいでは、 をはいいでは、 をはいいでは、 をはいいでは、 をはいいでは、 をはいいでは、 をはいいでは、 をはいいでは、 をはいいでは、 といると といるを とのも とのも とのも とのも とのも とのも とのも と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	(1)あら ゆる暴 力の根 絶	シマアル・	②セクシュアル・ハラスメートを含め、あらゆるハラスメントのない自由な歌場環境づくりの推進 関係機関や他自治体等で参考となる研修プログラム等を参考に、一般職員・管理職等に対する実態に即した効果的な研修実施を図ります。また、セクハラ等相談窓口の充実や相談員の資質向上に努めます。	人事課	職員及びセクハラ 相談員研修、広 報・周知	A		①新採用職員前期研修(ハラスメントに関する周知)、 新任グループ長研修(ハラスメント)、服務・旅費事務等 基礎研修。 ②ハラスメントに関するパンフレットを毎年度通知。	0		•	
190	5 なづ覇者の防被援る画 最い付け配か力と書関本 が表現と書関本 が表現を書いて、 が表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現である。 5 なが、表現である。 5 なが、また、また、また、また、また、また、また、また、また、また。また、また、また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。ま	(2)DV 等防止 の意発 を を 変 を 変 を 変 を 変 を 変 を 変 を き の き の き の た き の た り た り た り た り た り た り た り た り た り た	①市民へ の正しい 理解の普 及	◎DV防止のための正しい知識・理解を深めるための施策の充実センター講座や市ホームページや 古報紙、SNS等を活用した情報提供、相談窓口周知のためのDV相談カードや啓発用リーフレットの配布等を行います。 また、「女性に対する暴力をなくす運動」等の男女共同参画に関連する取組週間・月間の期間中は、市民向けにパネル展やリーフレット等を活用した意識啓発に努めます。	平和交流。 男女参画課	センター講座、情報提供、バネル展、DV相談カードや啓発用リーフレットの作成、広報・周知	A		・7月20日(土)講座「「思春期」のこどもに伝える親しい人との関係づくり」 ・2月1日(土)講座「デジタル性犯罪について知ろう!! ~ 被害を未然に防ぐための実例と知識 ~ 」 ・11月12日 ~ 「女性に対する暴力をなくす運動」ポスター掲示 ・国際通りのデジタルサイネージを活用したパープルライトアップの実施。	©		•	
191	5 ないが 関 者の 防 被 援 る 画 か 会 那 偶 ら の び 支 す 計	(2)DV 等のた の の き 発 う を き き き き き き き き き き き き き き き き き き		②DV防止のための正しい知識・理解を深めるための施策の充実 「児童虐待防止月間」等において、 人権尊重のための意識啓発のため、パネル展等で広く広報・周知に積極的に取り組みます。また、加害者に対する意識啓発についても検討します。	こどもえがお 相談課 (こども家庭 センターな は)	ハイル展寺、DV に関するリーフレッ ト笙配在 庁却・国	A		11月の「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」において、市役所1階で児童虐待防止に関するパネルに表いて、市役所1階で児童虐待防止に関するパネルデジタルサイネージを活用した広報を実施。また、市内関係機関(自治体、こども関、小中学校等)ヘリーフレットやボスターを配布し、児童虐待防止のための啓発を行った。	©		•	
192	者等から の暴力の 防止及び	(2)DV 等防止 の意発 の 移 発 育 変 発 変 変 変 変 変 変 変 変 の 変 の の の の の の の り た り た り の り ろ り ろ り ろ り ろ り ろ り ろ り ろ り ろ り ろ	等への発・ ・ 高 ・ 自 ・ 定 ・ 定 ・ を ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	②若年層等へのあらゆる暴力の根 絶を図るための意識啓発や自尊心・ 自己肯定総を高める取組の充実 性暴力やデートDV、SNS等による 人権侵害などについて、若年層へ正 しい知識の理解を深め、人権尊重意 識の確成を図るための講座や情報提 供、広報・周知、図書の提供等に努 めます。	田七分丽細	情報提供、広報・ 周知、図書の提 供、意識の発用 リーフレット作成、 思春期プログラム の実施	A		・7月20日(土)講座「「思春期」のこどもに伝える親しい人との関係づぐり」 ・2月1日(土)講座「デジタル性犯罪について知ろう!!~ 被害を未然に防ぐための実例と知識~」 ・市内公立全中学校を対象に思春期プログラムを実施 した。	•		•	
193	覇市配偶	(2)DV 等防止 の意発育 き 変発育実	②等識自自感教育日本の発心背高を教育の発心がある。	②若年層等へのあらゆる暴力の根 絶を図るための意識序発や自尊心・ 自己肯定感を高める取組の充実 性暴力やデートDV、SNS等による 人権侵害などについて、若年層へ正 しい知識の理解を深め、人権尊重意 強の確成を図るための教育や、 も己肯定感を高める取組に努め ます。	学校教育課	人権教育、教職員 研修、関連図書の 情報収集・提供、 思春期プログラム 実施への協力	A		市内の全小中学校において人権教育の全体計画を作成し、いじめや性の多様性、男女平等、性暴力等について考える機会を計画的かつ継続的に設け、人権意識の向上に努めている。	©		•	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
194	5 ないのでは 暴いという。 一般では 一般では 一般では 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で 一般で	(3)相 談体制被 及害接体充 の充実	①相談者 からの多 様なニー ズへの対 応	○相談体制の環境整備・支援体制の拡充に向けた取組 被害者が速やかに安心して支援が 受けられるよう、相談窓口は関係課と の連携を図り、二次被害を防ぎ、相 談しやすい環境整備及び支援体制 の拡充に努めます。 また、女性、子ども、高齢者、障が い者、外国人、男性、多様な性を生 きる人についての相談・支援につい て、関係機関との連携を図り、支援体 制の検討に努めます。	平和交流• 男女参画課	相談室「ダイヤルうない」、法律相談 ひい、法律相談 ひと被害者支援の ための庁内、 でのようない。 を対している。 をがしる。 をが	A		・「ダイヤルうない」にて9時~17時(月曜~土曜)の間、電話相談を受けている。必要に応じて、同行支援を行っている。 ・希望者には、毎月1回の法律相談を実施している(4月、12月を除く)・1月31日(金)DV被害者支援のための庁内ネットワーク会議実施・若年妊産婦支援関係課連絡会、DV(配偶者間暴力)防止について考える講座 他 多数の関係機関会議へ出席し連携体制を確認	©		•	
195	5 暴かの会 暴いの 一切 一切 一切 一切 一切 一切 一切 一切 一切 一切 一切 一切 一切	(3)相 (3)格制 及害体 と を を を を を を を を を を を を を を を を を を	からの多 様なニー ズへの対 応	◎相談体制の環境整備・支援体制の拡充に向けた取組 被害者が速やかに安心して支援が 受けられるよう、相談窓口は関係課と の連携を図り、二次的被害を防ぎ、 相談しやすい環境整備と、支援体制 の拡充の検討に努めます。	保護管理課	女性相談、DV被 青者支援のための 庁内ネットワーク会 議、関係機関との 連携	A		関係機関と連携を図り、相談者が安心して支援を受けら れる環境づくりに努めた。	©		•	
196	5 象 力の 会 が 報 者 条 いり (配 を) が 前 等 暴 力 及	(3)相 談及 は 後 び 者 体 が 支 者 体 う 表 を う 表 を う 表 り も り も り も り も り も り も り も り も り も り	からの多 様なニー ズへの対		こどもえがお 相談課 (こどもターな は)	②利用有文版事	A		関係機関(学校、保育園、民生委員等)を対象に虐待 防止に関する講義を実施し、虐待疑いの早期発見のポ イン村こついて周知する事により相談体制の整備を図っ ている。また、要保護児童対策地域協議会を通じて支 援体制の強化を図っている。	©		•	
197	5なび覇者等を受けるの会ができます。 おいり 間番等 暴力 及者 いいの できる かいの できます かいの できます 計る できます 計る かいの かいがった かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいが	(3)相 談体制 及び被	からの多 様なニー ズへの対 応	◎相談体制の環境整備・支援体制の拡充に向けた取組 被害者が速やかに安心して支援が受けられるよう、相談窓口は関係課との連携を図り、二次的教書を防ぎ、相談しやすい環境整備と、支援体制の拡充の検討に努めます。	こどもみらい 課	①子育て世代包 括支援センター事 業の実施、②保健所との連携家 ※すべて、こども突 庭センターなはへ 移管し196に統合			進捗報告	不要			
198	5 ないのでは 素いのでである。 ないのでである。 ないのでは、 でである。 でいる。 でい。 でいる。	(3)相 (3)を (3)を (3)を (3)を (3)を (3)を (4)を (3)を (4)を (4)を (5)を (5)を (5)を (5)を (5)を (6)を (6)を (7)を (7)を (7)を (7)を (7)を (7)を (7)を (7		◎DV加害者更生等への対応 DV加害者更生に関する情報の収 集・提供や相談窓口の案内等に努めます。	平和交流• 男女参画課	情報提供	A		・更生保護法人がじゅまる沖縄が作成したポスターや案内カードを掲示。 ・1月31日(金)にDV被害者 支援のための庁内ネットワーク会議を実施。	0		•	
199	5なづ覇者の公共の公共の公共の公共では、一年の公共のの公共ののののでは、一年ののののでは、一年ののののでは、一年ののののでは、一年のの公共のの公共のの公共の公共の公共の公共の公共の公共の公共の公共の公共の公共の	(3)相 談及 は 後 び 者 体 が 支 者 体 う 表 を う 表 を う 表 り も り も り も り も り も り も り も り も り も り	の各種研 修への参	●相談体制の充実 女性、子ども、高齢者、障がい者、 外国人、男性、多様な性を生きる人 などの被害者への正しい理解と適切 な助言を行うため、相談員所修の実 施及び外部専門研修への受講を促 し、相談員等の資質の向上と、メンタ ルヘルスケアに努めます。	平和交流• 男女参画課	職員・相談員研修メンタルヘルス ケア(研修受講、 相談窓口の利用 等)	A		・那覇市役所内の保健室の利用や隔月でスーパーバイズを実施し、相談員のケアに努めた。 ・県主催の相談員研修、DV防止啓発講座、その他庁内外研修を受講	©		•	
200	5なづい 暴いりの 最大の がいの でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる でいる	(3)相 談体が 及害体 と を を を を を を を を を を を を を を を を を を	の各種研 修への参	●相談体制の充実 女性、子ども、高齢者、障かい者、 外国人、男性、多様な性を生きる人 などの被害者への正しい理解と適切 な助言を行うため、相談員研修の実 施及び外部専門研修への受講を促 し、相談員等の資質の向上と、メンタ ルヘルスケアに努めます。	保護管理課	職員・相談員研修・メンタルヘルスケア(研修受講、 相談窓口の利用等)	A		県が主催する「相談員研修」や「性暴力被害者支援に係る関係機関等従事者研修」や、公益財団法人おきなわ女性財団による「DV対策事業 DV防止啓発講座」、その他関係機関による各種研修を受講し、相談員の資質向上に努めた。 庁内メンタルヘルス相談窓口の利用を促し、相談員のメンタルヘルスケアに努めた。	©		•	
201	5なづ覇者を 暴いりに 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を 一般を	(3)相 制被 び者 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	の各種研 修への参	●相談体制の充実 女性、子ども、高齢者、障がい者、 外国人、男性、多様な性を生きる人 などの被害者への正しい理解と適切 な助言を行うため、相談員研修の実 施及び外部専門研修への受講を促 し、相談員等の資質の向上と、メンタ ルヘルスケアに努めます。	こどもえがお 相談課 (こどもターな は)	のかんけんルフ	A		家庭相談に対応する職員に対し、児童虐待に関連する 研修受講を勧め、虐待に対する理解を深め、支援の質 の向上を図った。また、適時、職場カウンセリングが必要 な方に対しては面談を実施し、カウンセリング利用を促 す等、職員のメンタルヘルスケアに努めた。	©		1	(備考) 旧子育て応援課担当施策。 R5中間見直に時に、201を複製243(R6新設のこどもえが お相談課)として施策追加したが、子育て応援課に相談 体制が無くなった為、243を削除し201を「こどもえがお相談 課」に変更する。
202	5なづ弱市等より 暴いり(配置を 事業を が明本等を のの がでいる でで でで でで でで でで で で で で で で で で で で で	(3)相 談及 は 後 び 者 体 が 支 者 体 う 表 を う 表 を う 表 り も り も り も り も り も り も り も り も り も り	③相談対 応の充実			二次被害防止マ ニュアル作成、相 該シート・相談体 制の調査・研究、 情報提供・広報・ 周知	В	庁内関係機関との各種連絡会 議を通して連携体制を構築し、 相談対応・連携はスムーズに実 施できている。		-	他自治体での取組の情報収集を行う	•	
203	5なづ弱市等暴力を 暴いり(配きの) が弱市等暴力及者等暴力と を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	(3)相 制被 び者 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	③相談対 応の充実	◎窓口等相談対応の充実 市職員(非常勤・臨時合む)のため のメンタルヘルスケアの意識啓発や 支援に努めます。	人事課	職員・相談員研修・メンタルヘルス 相談窓口	A		①新採用職員後期研修、現任3年目研修、現任6年目 研修、新任グループ長研修、ラインケア研修(課長級指 名職員)を実施。 ②産業医、保健師相談、出先機関への巡回相談、心理 相談員によるカウンセリング等を実施している。	©		•	
204	5 ながり、 素いり、 最大とのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	(3)相 談及 は 後 び 者 体 が 支 者 体 う 表 を う 表 を う 表 り も り も り も り も り も り も り も り も り も り	の安全確保の徹底	◎関係機関との連携強化・各種制度の周知 DV被害者の一時保護施設入所までの安全確保を庁内外の関係機関、 警察等と連携して支援します。また、 DV被害者へ「保護命令」や「住民基本台帳事務における支援措置」等の 制度について周知します。	平和交流•	各種ネットワーク会 議等での関係機関 との情報交換・連 携強化、相談員研 修	A		・要対協において情報交換を実施。 ・DV被害者対応の際には、保護命令や住基支援措置について情報提供を行っている ・県主催の相談員研修、DV防止啓発講座、その他庁内外研修を受講 ・必要に応じて、被害者に同行し入所までの安全確保	0		•	
205	5 ないの会 を 対し、 を がいり、 で が 市 を か 上 の 表 出 と 表 と で が 市 を か 上 の 表 止 多 書 実 に 基 本 接 ま 本 ま ま ま ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま	(3)相 談体制被 及害接体充 制実	④被害者 の安全確	●関係機関との連携強化・各種制度の周知 DV被害者の一時保護施設入所までの安全確保を庁内外の関係機関、等察等と連携して支援します。また、DV被害者へ「保護命令」や「住民基本台帳事務における支援措置」等の制度について周知します。	相談課 (こども家庭	各種ネットワーク会 議等での関係機関 との情報交換・連 携強化、相談員研 修	A		児童虐待支援において、DVが絡むケースについて、要対協個別支援会議等を実施し、保護を視野に入れた対 広連携について女性相談員等と役割分担等連携を図っ た。	©		•	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する 効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
206	5なび弱音等暴止害に基外の会那偶らのび支す計を場合のです。	(3)相 談体制 及び支 害体制	④被害者 の安全確 保の徹底	◎関係機関との連携強化・各種制度の周知 DV被害者の一時保護施設入所までの安全確保を庁内外の関係機関、 警察等と連携して支援します。また、 DV被害者へ「保護命令」や「住民基本台戦事務における支援措置」等の 制度について周知します。	保護管理課	女性相談、各関係機関との連携	A		相談の際に関係機関と連携して支援を行い、安全安心 のための制度周知を行った。	©		•	
207	5なび弱者の防被援基的の会那偶らのび支す計	(3)相 談体制 及び者支 場体を表	④被害者 の安全確 保の徹底	◎関係機関との連携強化・各種制度の周知 DV被害者の一時保護施設入所までの安全確保を庁内外の関係機関、 警察等と連携して支援します。また、 DV被害者へ「保護命令」が「住民基本台戦事務における支援措置」等の制度について周知します。	ちゃーがん じゅう課	①各種ネットワーク 会議等での関係機 関との情報交換 連携強化 ②高齢者虐待対 応研修	A		①各種ネットワーク会議等での関係機関との情報交換・ 連携強化 ②相談員研修	©		•	
208	5なび覇者の防被援る画の会那偶らのび支す計	(3)相 談体制 及害体 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	④被害者 の安全確 保の徹底	◎関係機関との連携強化・各種制度の周知 DV被害者の一時保護施設入所までの安全確保を庁内外の関係機関、 警察等と連携して支援します。また、 DV被害者へ「保護命令」や「住民基本台戦事務における支援措置」等の制度について周知します。	障がい福祉課	各種ネットワーク会 議等での関係機関 との情報交換・連 携強化、相談員研 修	A		①関係機関の連携の場として、高齢者虐待防止対応 ネットワーク会議や要保護児童対策地域協議会等へ参加し、関係機関と情報共有等行った。 ②県などが主催する各種研修の受講や、庁内各課が所管する事業についての意見交換の場への参加等により 各種制度の理解を深めた。	©		•	
209	5 暴いかける 暴いかりの るいの がいりの 高いの の の あい の の の の の の の の の の の の の	(3)相 談体が と き援を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	⑤DV被 害者等の 情報保護	②DV被害者等の個人情報保護の 徹底 住民基本台帳事務における支援措置対象者の住民票等の閲覧申出及 び請求等に対する制限を徹底し、支援措置者の転出入時には各自治体 とスムーズに情報提供・共有ができる よう、課内で職員研修を実施し周知 徹底を図ります。閲覧制限の更新方 法が被害者への負担とならないような 方法について検討します。 また、窓口・電話等対応時における本 人確認を徹底し、支援措置者の情報 保護に努め、対応時にはこ次被害を 与えないよう配慮することを周知徹底 します。	ハイサイ市民課	情報共有、窓口対 広職員への周知 徹底	A		令和6年度ハイサイ市民課新任者総合窓口研修を実施 5月9日(木)及び5月23日(木)「住民基本台帳事務における支援措置」	©		•	
210	5 ないのは 最れいの 最れいの 一番を いいの で で の いで を を を を を を を を を を を を を を を を を を	(3)相 談体制 及び被 害者な	向けた支	●DV被害者等への支援の実施 市営住宅への新規入居申し込み時 においてDV被害者等の世帯への優 先的な取り扱いを実施します。	市営住宅課	一般申込者よりも 入居確率が高い優 遇措置の実施	A		一般申込者よりも入居確率が高い優遇措置を実施した。	©		•	
211	5 ないのでである。 暴社がのでは、 最大ないのでである。 最大のでは、 ないのである。 ないのでは、 ないできます。 あいできます。 ないできます。 でいるできまする。 でいるできます。 でいるできます。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるでいるできます。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるでいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるできまする。 でいるでもなできまする。 でいるできまする。 でいるでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなで	(3)相 談体制 及び者 実 と	⑥自立に 向けた支 援	◎各種支援策の実施・利用促進 相談者の状況に応じ、母子生活支 接施設入所を実施します。また、保 護命令等が出ている世帯への児童 扶養手当の申請手続きを実施します。	子育て応援課	施設入所案内、各種支援策の情報 提供・利用案内	A		①助産施設入所 ②母子生活支援施設入所 ③DV保護命令で保護されている父又は母に対する児 電扶養手当支給 ④各種支援策の情報提供・利用案内	©		•	
212	5なび、明本の 最いいの 大社、の 市等暴止害に基 の は、 の は、 の は、 の は、 の は、 の は、 の は、 の は、 の は、 の の は、 の が の が の が の が の が が を ま に ま に ま に ま に ま に ま に ま に ま に ま に ま に ま に ま に あ に の が の の の の の の の の の の の の の	(3)相 談体制 及び被 害者な	⑥自立に 向けた支 援	◎各種支援策の実施・利用促進 各種制度・サービスについての情報 提供や、相談者の状況に応じ、那覇 市パーソナルサポートセンターや生 活保護の活用等、利用できる社会資 源の情報提供に努めます。	保護管理課	福祉相談、女性相 談 各種支援策等の 社会資源の情報 提供・利用案内	A		面接相談、女性相談において、相談者の状況に応じ、 自立に向けた支援につながるよう、那覇市バーソナルサポートセンター等の情報の提供に努めている。	©		•	
213	5 ないのは 最大社の るいでは るいで いて いて いて いて いて いて いて いて いて いて いて いて いて	(3)相 談体制 及び者 実	向けた支	◎各種支援策の実施・利用促進 相談者の状況に応じ、必要な場合 は、住民基本台帳事務における支援 措置制度の紹介や利用を勧めます。	ハイサイ市民課	支援措置制度の情報提供、申し出者の状況に応じた関係機関への連携	A		①支援措置制度の情報提供 ②申出者の状況に応じた関係機関を案内している。	©		•	
214	5 ないのは 暴いいの 新者等 暴止 と を を を を と を と を を と を を を を を を を を	(3)相 談体制 及び被 害者を	⑥自立に 向けた支 援	◎各種支援策の実施・利用促進 保護命令等が出ている世帯の国民 健康保険の加入について支援します。	国民健康保険課	各種支援策等の 情報提供、利用案 内	A		保護命令等が出ている世帯の国民健康保険加入手続 きについて相談を受け、案内した。	©		1	
215	5 ないが 最いなり 一部で ではり、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	(3)相 談体制 及び者支	向けた支	②就職・再就職・起業等の就労支援 相談者の状況に応じ、必要な場合 は、就労に向けた情報提供や就職活 動までの支援を実施します。	商工農水課	①なはし創業・就 職サポートセン ター運営事業	A		・就労や技術習得支援として、「就職活動の基本」や「応募書類の書き方」「面接実践対策」「求人の探し方」といった就職活動の基礎となるものや、「就活メイクのポイント」といった女性の社会復帰にも活用できるセミナーを開催。 ・	©		•	
216	5 ないの 暴社(20) 市等暴止 事業上と者関本 の の とままます。 の とまままます。 の とままます。 の とまままます。 の とまままます。 の とまままます。 の とまままます。 の とまままます。 の とまままます。 の とままままます。 の とまままままます。 の とまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	(3)相 談体が 及害 援 の 充 を 表 を 表 を を を を を き を り た り た り た り た り の た り の た り の た り の と り の と り の と り の と り の と り の と り の と り の と り の と り と り	⑦子ども の保護・ 支援	◎DV被害者保護に係る子どもの安全確保・支援の実施保・支援の不可要件を緩和します。また、市立小学校に併設する認定こども関の転園の手続きや就学援助など適切な対応を行います。	こどもみらい 課	所定機関の入所 要請あれば、最優 先での入所が措置を 実施。関連携出た手続き対 応	A		関連部署と連携し、所定機関からの入所要請に対応し、 最優先での入所措置を実施。	©		•	
217	5 ないが、 暴社社の 弱者の 防被害に 素とと のは でして でして でして でして でして でして でして でして	(3)相 談及 書援 の を を を を を を を を を を を を を り の と り の と り の と り り の と り の と り り り り	の保護・	◎DV被害者保養に係る子どもの安全確保・支援の実施 DV避難に伴う転出入取り扱いマニュアルを活用し、市立小・中学校の転校手続きや就学援助など、対象者に寄り添って対応します。	学務課	DV避難に伴う転 出入取り扱いマ ニュアルの周知、 マニュアルに準じ た対応の実施	A		DV避難に伴う転出入取り扱いマニュアルの周知、マニュアルに準じた対応の実施	©		•	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
218	5 ないが 関 者の 防 被 援 る 画 か 会 那 偶 ら の び 支 す 計	(3)相 談体制 及び者支 害体制		②DV被害者保護に係る子どもの安全確保・支援の実施 子どもの学校内での安全確保のために、転校前・転校後の学校間の連携を図ります。 また、「DV避難にともなう転出入対 応マニュアル(学校用)」を全職員間 で共有し、特に学校の管理下にある 間の子どもの安全確保・支援を実施 します。	学校教育課	庁内外の関係機関と連携した対応・ 支援の実施	Е			-		\$	守秘義務の観点から学務課 が対応しているため、本課とし ては、転出入にかかかる事業 の実施はしていない
219	5なび覇者の防被援基の方と非関本の会が関係を対して、10のででは、10のでは、10	(3)相 談体制 及び表 害 を 経 り	の保護・ 支援	◎DV被害者保護に係る子どもの安全確保・支援の実施 公認心理師・臨床心理士等による カウン・セリングの充実と子どもの心理 的安定を図ります。	教育相談課	①公認心理師・臨 床心理士による教 育相談支援の実 施	A		来所相談、電話相談	0		•	
220	5なづ覇者の防被援基)の会那偶らのび支す計	係の目支を連り、		◎医療機関等との連携協力 必要時に、本市のDV等防止のた めの庁内関係機関や関連施策、関 連業務、主備講座や講演会・研修等 の情報提供や、国や関係機関からの 通知や案内等の周知を図ります。	平和交流• 男女参画課	必要時に市立病 院や那覇市医師 会、各関係機関等 との相互の情報提 供・連携協力	A		・市立病院や関係病院へ、センターだよりを送付し、連携体制を構築。情報提供を行った。 ・必要に応じて、相談員が医療機関に同行し、連携して被害者の支援にあたった	0		•	
221	5 ないのでである。 暴力社ののでは、 ないのでである。 ないのでである。 ないのでである。 ないのでである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 はいのである。 ないのでのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのである。 ないのでのである。 ないのでのである。 ないのでのである。 ないのでのである。 ないのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので	係の目支を連り、機切な援め携・	②地域の 支援者と の連携	②地域の支援者、支援機関との連携機化 民生委員・児童委員等の福祉関係 者や、その他関係機関との連携を図ります。	福祉政策課	民生委員・児童委 員等の福祉関係 者への情報提供・ 連携協力	A		避難行動要支援者名簿を作成し、民生委員や自治会などの避難支援等関係者からの申請に基づき名簿情報の提供を行い、見守り活動に活用している。また、毎年、民生委員児童委員連合会、自治会長会連合会、社協、行政の四者の各会長・部長等で地域課題について四者意見交換会を行なっている。	©		①	
222	5 ないのでである。最初では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	(4)関関との目を表している。 (4)関関では、 (4)関係には、 (4)関	支援者との連携	②地域の支援者、支援機関との連携強化 自治会や小学校区まちづくり協議会 などの地域活動の場において、関係 機関との連携を図り、情報共有の場 を提供します。		①自治会長会定例会、小学校区まちづい協議会等で の情報共高等さきなわ市民活動支援 会議③人材データ バンク事業	A		・毎月の自治会長会定例会の場での情報共有 ・各小学校区まちづくり協議会の定例会等の場での情報 共有 ・おきなわ市民活動支援会議(県内の中間支援団体会議)への参加 ・人材データバンク事業により、ボランティアとボランティアを求める団体のマッチングを実施	©		1	
223	5 ないが覇者の防被援を 最かはり(配か力及・ を が表し、 を を を を を を を を を を を を を	係の目支を連り、	③学校教・ 育施童等 見施設補と の連携	●被害者と子どもの安全に配慮した 対応促進・連携強化 要保護児童対策地域協議会の代 表者会議及び実務者会議、個別支 援会議等により、関係機関との連携を 図ります。	相談課(こども家庭	要保護児童対策 地域協議会等の 開催による各関係 機関等との情報共 有、連携強化	A		児童虐待支援において、要対協個別支援会議等を実施し、適切な支援又は保護を視野に入れた対応連携について関係機関と役割分担等連携を図っている。	©		•	
224	5 ないのででは 最大社の がいのでででである。 がいのでででである。 がいのででである。 がいのででである。 でいるできる。 でいるでいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるでいるできる。 でいるできる。 でいるでいるでいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるでいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるでいるできる。 でいるでいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるできる。 でいるでもできる。 でいるでもできる。 でいるでもできる。 でいるでもでもでもでもできる。 でいるでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもで	係の目支を連り、	育施設• 児童福祉	●被害者と子どもの安全に配慮した 対応促進・連携強化 生徒指導主事連絡協議会で中央 児童相談が、子育で支援室と連携し て研修を行います。	学校教育課	生徒指導主事連 絡協議会での研修 実施、各学校への 広報周知	A		生徒指導主事連絡協議会で研修実施し、各学校への広報周知を行った。児相・子育て支援室との連携対応。	©		1	
225	5なび覇者の防被援る画外は別の会那偶らのび支す計	係の目支を連り、機切な援め携・	児童福祉施設等との連集	◎子どもへの虐待を早期発見できるよう学校等での支援体制の構築・連 携強化 各学校の教職員をはじめ、生徒サポーターや教育相談支援員、子ども 寄添い支援員等を活用し、日々の観 家を行い、必要に応じて個別支援会 議を開催します。		各学校の教職員、 サポーター等を活 用した観察の実施	A		各学校の教職員、サポーター等を活用した観察の実施。必要に応じて個別支援会議を開催。	©		•	
226	5なづ覇者の防被援を画りないの会郷偶らのび支す計	係の目支を連り、	③学校教 育施設・ 児童福祉 施設等と の連携	◎子どもへの虐待を早期発見できるよう学校等での支援体制の構築・連 携強化 各学校の教職員をはじめ、生徒サポーターや教育相談支援員、子ども 寄添い支援員等を活用し、日々の観 察を行い、必要に応じて個別支援会 議を開催します。	こどもえがお相談課(こども家庭	学校や休育園寺関係機関と調整し	A		個別支援のケースについて、所属先の学校と共有し、児童の日常的な見守り依頼を実施。また、校長会、中堅教員を対象に児童虐待防止について講義を行い、虐待の早期発見と防止について支援体制を構築を図った。	©		•	
227	5 ないのは 最いいの 市等暴止害に基 が被援を 動り がですす計	係の目支を連り、	④関係機 関・団体 等との連 携	②庁外関係機関との連携・協力体制の強化 沖縄県女性相談所、沖縄県配偶者 暴力相談支援センター、沖縄県児童 相談所、那覇警察署、豊見城警察 署、地域包括支援センター、民間支 援団体等、関係機関との連携・協力 体制を強化し、迅速に対応できるよう 努めます。	平和交流。 男女参画課	各団体等とのネット ワーク会議等への 参加	A		各研修や意見交換会に参加し、連携・協力体制を構築 ・DV(配偶者間暴力)防止について考える講座(民間団体主催) ・県主催の相談員研修、DV防止啓発講座、その他庁内 外研修を受講	©		•	
228	5なびの 最いいの 大社の 大社の 大社の 大社の 大社の 大社の 大社の 大社	係の目を接めまた。	④関係機 関・団体 等との連 携	②庁外関係機関との連携・協力体制の強化 計2組集女性相談所、沖縄県配偶者 暴力相談支援センター、沖縄県児童 相談方援・できるは、大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大	保護管理課	各団体等とのネット ワーク会議等への 参加	A		平和交流・男女参画課主催の「ドメスティック・バイオレンス(DV)被害者支援のための庁内ネットワーク会議」や、その他関係機関や各団体等が主催する会議等へ参加し、連携・協力体制の強化に努めた。	©		0	
229	5 なびが 最いいの 会那偶らの 防被 接述 基) を を は を は を は を は を は を は を り た り た り の で り の び り の び り な り を を ま と り を り を り を り を り を り り り り り り り り り	(4)関関との目を受ける。 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	④関係機 関・団体 等との連 携		(こども家庭	地域協議会、各団	A		要保護児童対策地域協議会の実務者会議を開催し (年3回)、児童虐待防止に関する課題や連携について 意見交換を実施。	©		•	

施策番号	基本目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
230	5 なび現者の 場かくり 市等暴止者の 防被援を基 の が 被援を基 り で り で り で り で り で り で り で り で り で り	(4)関関との目を受けるできます。 (4)関関 は、 (4)関係 は、 (4	④関係機 関・団体 等との連 携	②庁外関係機関との連携・協力体制の強化 沖縄県女性相談所、沖縄県配偶者 暴力相談支援センター、沖縄県児童 相談所、那覇警察署、豊見城警察 署、地域包括支援センター、民間支 援団体等、関係機関との連携・協力 体制を強化し、迅速に対応できるよう 努めます。	神 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	各団体等とのネット ワーク会議等への 参加	A		各団体との会議等については、開催状況に応じて参加 している。また、事案に応じて各関係機関と連携を図りな がら対応している。	©		•	
231	5なづ覇者の防被援る画界ないの会那偶らのび支す計の会那偶らのび支す計	(係の目支た連カ病関のな援め携	④関係機 関・団体 等との連 携	②庁外関係機関との連携・協力体制の強化 沖縄県女性相談所、沖縄県配偶者 暴力相談支援センター、沖縄県児童 相談所、那覇警察署、豊良城警察 署、地域包括支援センター、民間支 援団体等、関係機関との連携・協力 体制を強化し、迅速に対応できるよう 努めます。	じゅう課	各団体等とのネット ワーク会議等への 参加	A		各団体等とのネットワーク会議等への参加	©		1	
232	5なび覇者の防被援る画 景い()市等暴止書に基 の会那偶らのび支す計	係の目支を連り機切な援め携のののが	④関係機 関・団体 等との連 携	②庁外関係機関との連携・協力体制の強化 沖縄県女性相談所、沖縄県配偶者 暴力相談支援センター、沖縄県児童 相談所、那覇警察署、豊良独警察 署、地域包括支援センター、民間支 援団体等、関係機関との連携・協力 体制を強化し、迅速に対応できるよう 努めます。	市民生活安全課	①各団体等との ネットワーク会議等 への参加	A		市役所窓口へのチラシの設置や集会等への参加	0		1	
233	5なび覇者の防被援る画外は外間であり、10年の大学の大学の大学を表しました。 (1947年) 1952年	(4)関関との目を扱いのでは、	⑤庁内機 関との連 携	●DV被害者支援のための庁内ネットワーク会職等の活用 庁内関係課で、DV被害者支援 (女性、子ども、高齢者、障がい者、 外国人、男性、多様な性を生きる人) について、情報交換・事例検討・調査 研究等を行い、庁内の支援体制の連 携強化につなげます。	平和交流• 男女参画課	庁内ネットワーク会議の開催	A		1月31日(金)にDV被害者支援のための庁内ネットワーク会議を実施。	©		①	
234	第4個性しな(性)な代別の同制では、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、生活のでは、	(1) ダーヤン ダーをる 地 がデーギ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ティを推 進するが 動として なは女 として女 センター」	◎ なは女性センターの機能拡充と運用の改善 男女共同参画社会の実現を目指す本市の活動拠点として、また、女性の地位向上とともに、ダイバーシティ(多様性の受容)を推進する役割を担う施設として、なは女性センターの機能拡充を図ります。	平和交流•	なは女性センター の機能拡充に向け た調査・研究・広 報	С	他業務を優先して行った		-	他自治体での取組の情報 収集を行う	•	
235	第進個性しな(性)な代別の向制権 個重様方認る実けづ	(1)ダンナー (1)ダンナー (1) がったる 地震 (1) がったる 地震 がったい がったい がったい かんしょう はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんし	バーシ ティ推進 に関する NPOや団 体等との	◎男女共同参画関連のNPOや団体等との情報交換及び交流の促進 男女共同参画やタイパーシティの 取組を行っているNPO等団体との意 見交換や交流、市民向けの講座の企 画、情報提供など、相互連携に努め ます。	平和交流。男女参画課	センター講座、情報提供、広報・周知	С	他業務を優先して行った		-	他自治体での取組の情報収集を行う	0	
236	第進個性しな(性)れの向制 個重様方認る実けづ	(2)推 進体制 の充実	等の男女 共同参画 意識の啓 発	②市職員の男女平等・多様性を受容する意識の啓発 市職員の意識啓発を図るための研修等を実施します。 また、男性職員が、育児休業・休暇制度を積極的に取得できるような職場環境の整備を図ります。	人事課	職員研修、情報提供	A		①新採用職員前期研修(接遇講座、男女共同参画)、 新採用職員後期研修(両立支援制度)にて講義実施。 ②新採用職員前期研修(ハラスメントに関する周知)、 新任グループ長研修(ハラスメント)、服務・旅費事務等 基礎研修。 ③ハラスメントに関するパンフレットを毎年度通知。	©		•	
237	第進個性しな(性)な代別を発生の場合を多きがれの向制を表さがれの向制を表した。	(2)推 進体制 の充実	①市職員 等の男女 共同参画 意識の啓	◎市職員の男女平等・多様性を受容する意識の啓発 男女共同参画に加え、多様性を受け入れるという観点から、職場環境の実態把握、意識調査を実施し、その結果に基づいた市職員への意識啓発を図るための研修を実施し、また、人事課の職員研修実施を働きかけます。	男女参画課	職員研修·職員意 識調査	A		・11月19日市職員向け 性の多様性に関する対応力向 上のための基礎的な研修を実施	©		•	
189	第4年は一番を表現では、1000年の19年の19年の19年の19年の19年の19年の19年の19年の19年の19	(2)推 進体制 の充実	①市職員 等の男女 共同参画	【再掲】②セクハラを含め、あらゆる ハラスメントのない自由な歌場環境 づくりの推進 関係機関や他自治体等で参考とな る研修プログラム等を参考に、一般 職員・管理職等に対する実態に即した効果的な研修実施を図ります。 また、セクハラ等相談窓口の充実 や相談員の資質向上に努めます。	人事課	職員及びセクハラ 相談員研修、広 報・周知	A		①新採用職員前期研修(ハラスメントに関する周知)、 新任グループ長研修(ハラスメント)、服務・旅費事務等 基礎研修。 ②ハラスメントに関するパンフレットを毎年度通知。	0		•	
61	第進個性しな(性) ・ は個性しな性) ・ なく性) ・ がとうさがれの向制 ・ に体(が)	(2)推 進体制 の充実	①市職員 等の男女 共同参西 意識の啓 発	【再掲2の障害者差別解消法の広報・周知と取組の推進 2016(平成28)年5月施行の「障害者差別解消法」の市民・事業者・市職員への周知を徹底し、障害を理由とする差別をなくし、合理的配慮の提供を推進していきます。また、本市では、障がいのある方に配慮した窓口対応、通知や書類・広報、庁舎内の環境整備と、市職員の合理的配慮についての意識啓発を推進していきます。		広報・周知、情報提供、庁内における「合理的配慮」に関する取組の推進	A		①12/3~12/9の障害者週間にあわせて、法の周知等を 行うために、庁内ロビーにて権利擁護に関するパンフ レット等の設置、庁内モニタ・・市公式ホームページ・ 「広報なは市民の友12月号」への掲載(週間の啓発)等 を行った。 ②差別に関する相談に対応するとともに、①の週間啓発 とあわせて庁内インフォメーションにおいて「職員対応マニュアル」の周知を改めて行った。	0		•	
7	第4体人を専権しな性しな性の を持続を がいるとの は他しな生い がいるとの は他 はいる はい がいる はい がいる はい なり なり なり なり なり なり なり なり なり なり なり なり なり	(2)推 進体制 の充実	①市職員 等の男参画 意識の啓 発	【再掲】②市の刊行物に関するガイドラインの普及啓発 本市の刊行物では、固定的な性別 役割分担意識や性差に関する偏見 などの表現を解消し、男女共同参画 を推進するため、市職員へ国のガイド ラインの周知に努めます。	平和交流· 男女参画課	市職員へ国のガイドラインの周知	В	市のガイドライン策定に向けた業務を行う時間が確保できなかった		-	他自治体で作成されたガイ ドラインの事例を収集する	•	
8	第4章 御生し、な性ののでは、他人を多きがれるのでは、などののでは、などののでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、他のでは、	(2)推 進体制 の充実	等の男女 共同参画 意識の啓 発	【再掲】◎市の刊行物に関するガイドラインの普及啓発 固定的な性別役割分担意識からくる表現など、男女共同参画の推進に る表現など、男女共同参画の推進に ふさわくだない表現を行わないために 市職員へガイドラインの普及啓発に 努めます。		広報・広聴担当者 研修等での情報提 供・意識啓発	A		広報広聴主任研修や更新した業務マニュアルにて、注 意事項として表現例を示し、ふさわしくない表現を行わ ないため啓発を行った。	©		•	

施等番号	基本 目標	基本課題	事業の 方策	具体的施策	担当課	事業等	実施状況	実施できていない理由 (A以外を選択した場合)	実績 ※実施した事業	基本課題に対する効果	改善策 (◎、○以外を選択した場 合)	今後の 方向性	今後の取り組み (①以外を選択した場合)
238	第進個性しな性のは現代の 単制 や 単様 大を 多き かい くい は の に は の に は の に は の に は の に は の に は の に な い に な い に な い に か い い に か い い に か い い に か い い に か い い に か い い に か い い い に か い い い い	(2)推制を 進体を がある。 (2)推制を (2)が (3)が (4)が (4)が (5)が (6)が (6)が (7)が (7)が (7)が (7)が (7)が (7)が (7)が (7	②国・県・ 関係機関 との連携	◎国・県・関係機関との連携のための会職等への参加 各関係機関、団体等との連絡会議等へは積極的に参加し、意見交換・情報共有を図ります。	平和交流• 男女参画課	ネットワーク会議等 への参加	A		 ・庁内外における会議等へ参加(男女共同参画センター等関係者連絡会議、市町村男女共同参画行政主管課長会議、生活困窮者自立支援庁内連携推進会議担当者部会、「若年妊産婦の居場所事業」関係課連絡会) 			Θ	